

令和7年度 片柴水路改修工事概要

事業名：農業水路等長寿命化・防災減災事業

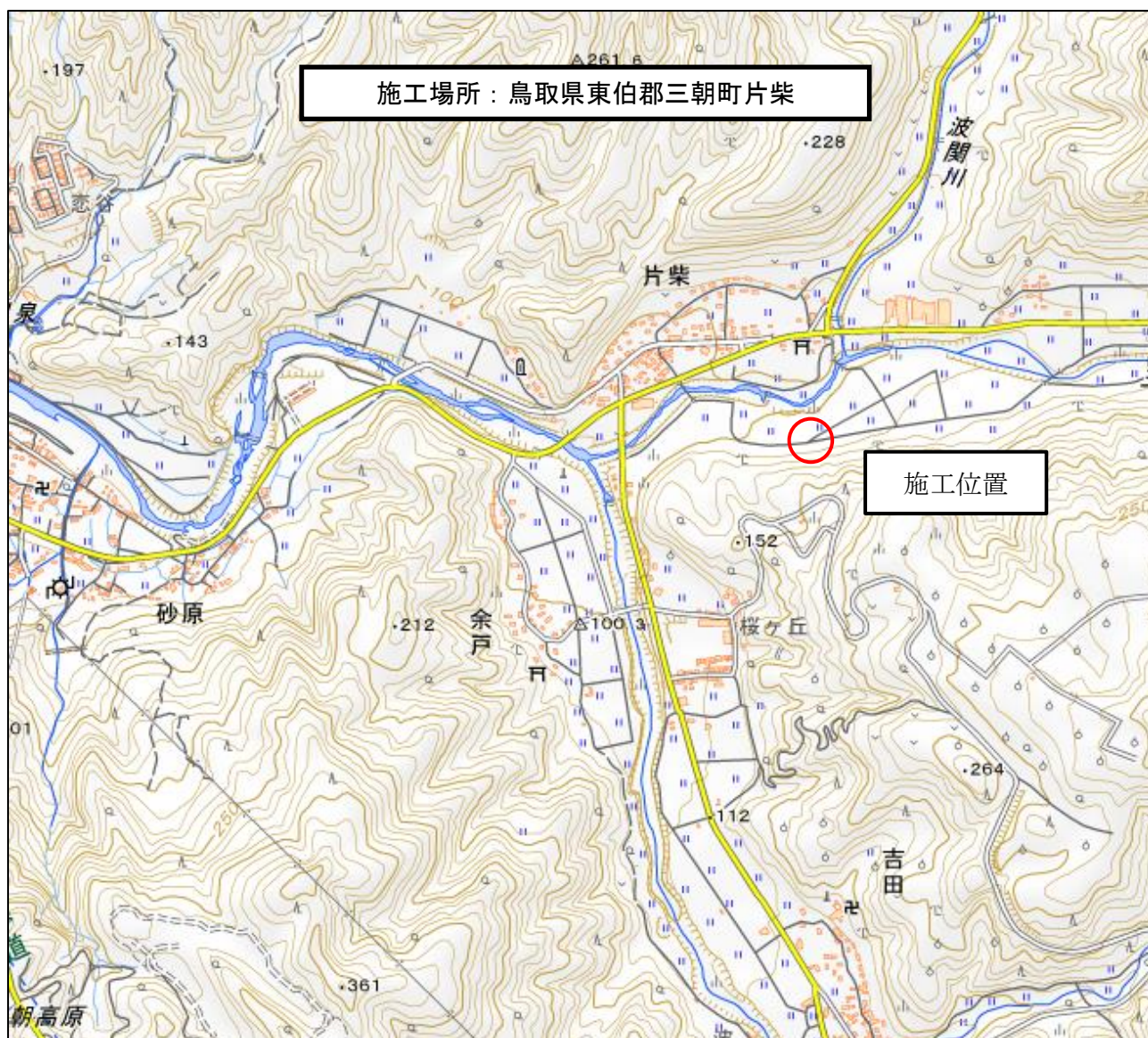
事業地区：三朝町大字片柴

事業内容：片柴水路改修

・土工	1 式
・水路工	
プレキャスト暗渠工	L=17.2m
現場打ち水路	L= 3.1m
取付水路	L= 3.6m
集水枳	N=2 箇所
吐口工	N=2 箇所
・擁壁工	
石積工	A=5.3 m ²
・構造物撤去工	1 式
・道路復旧工	1 式

予定工期：令和8年3月31日

位置図



現場説明書

1

令和7年5月15日以降調達公告適用

工 程	①（他工事等との調整） _____については、_____と関連するので相互の連絡調整を密にすること。 ②（部分完成、着工保留） _____については、_____まで_____〔すること、しないこと〕。 ③（施工時間） 本工事の施工時間帯は、昼間施工（8：00～17：00）を見込んでいる。 _____の施工時間は、_____と_____とする。 ④（余裕期間設定工事） 本工事は、鳥取県余裕期間設定工事に係る実施要領（平成28年6月9日付第201600036328号県土整備部長通知）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 ⑤（鋼材の調達の遅れによる工期の延長） この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____ヶ月を見込んでいるが、受注者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 ⑥（週休2日工事） 【治山工事、林道工事、港湾工事、漁港工事以外】 本工事は、鳥取県県土整備部週休2日工事実施要領（平成30年3月12日付第201700297117号県土整備部長通知）の対象工事である。https://www.pref.tottori.lg.jp/277262.htm に掲載された本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休2日工事を実施すること。
用地関係	①（用地、物件等未処理） 本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合せのうえ施工を行うこと。 なお、_____頃_____の予定である。
支障物件	①（埋設物等の事前調査） 工事に係る地下埋設物等の事前調査については、〔未調査・（水道・下水道・電気・通信・ガス・その他_____）について調査済み〕である。 事前調査済みのうち本工事区域内で埋設が確認されている地下埋設物等は、（水道・下水道・電気・通信・ガス・その他_____）であるため、各管理者の立会を求めて埋設位置等の確認を行うこと。 その他埋設が想定される未調査の埋設物については事前に確認を行うとともに、管理者不明の埋設物等が確認された場合は、監督員に報告すること。 ②（支障物件） _____の施工に当って、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込である。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 ③（立本の置き場所） 工事用地内の立本は伐採し、_____に置くこと。
公害対策	①（低騒音型・低振動型建設機械） 本工事のうち施工箇所：_____については、特に生活環境を保全する必要があるので、下記工種の施工に当たっては、低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定（国土交通省告示、平成13年4月9日改正）に基づき指定された建設機械を使用するものとする。 該当工種：_____、施工機械：_____

安全対策	①（交通安全施設等） 一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工すること。なお、交通整理の配置人員及び必要日数として、以下のとおり見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 交通誘導員A 人 交替要員 人 1日あたり合計 人 配置日数 日 工事全体合計 人・日 交通誘導員B 人 交替要員 人 1日あたり合計 人 配置日数 日 工事全体合計 人・日 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4項に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。 また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置していることとみなす。
濁水処理	①（濁水処理） 工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。なお、これにより難しい場合は別途協議すること。 また、舗装の切断作業時に発生する排水の処理についても、舗装の切断作業時に発生する排水の処理について（平成24年3月27日付第201100201443号水・大気環境課長通知）（https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1141896/120327hosouseitudan.pdf）に基づいて適正に処理すること。
建設副産物の処理	【建設発生土（処理）】 ①（他工事等流用） 建設発生土は 市・町・村 地内の 工事現場に運搬（片道運搬距離 km）するものとする。 ②（建設技術センター） 建設発生土は 市・町・村 地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離 km）するものとする。なお、処理費として1m³当たり 円をセンターに支払うこと。 センター事業所へ搬出する土砂の土質は、各事業所が指定している土質性状同等以上とすること。（土質性状（記載例）砂質土、コン指数300kN/m²以上） ③（民間残土受入地） 建設発生土は 市・町・村 地内の に運搬（片道運搬距離 km）するものとする。なお、処理費として1m³当たり 円を に支払うこと。 民間残土受入地へ搬出する土砂の土質は、各受入地が指定している土質性状同等以上とすること。（土質性状（記載例）砂質土、コン指数300kN/m²以上） ④（土質改良プラント） 建設発生土は 市・町・村 地内の に運搬（片道運搬距離 km）するものとする。なお、処理費として1m³当たり 円を に支払うこと。 土質改良プラントへ搬出する土砂の土質は、各プラントが指定している土質性状同等以上とすること。（土質性状（記載例）砂質土、コン指数300kN/m²以上） 建設発生土は現地処分とする。 【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】 ①（分別解体等） コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。 コンクリート塊 1m³当たり 円 アスファルト塊 1m³当たり 円 建設発生木材 1m³当たり 円 ②（他工事等流用） 〔Co雑割材・ 〕は、 市・町・村 地内 工事で使用するものとする。

③（バイオマス発電燃料加工施設への搬出）

建設発生木材は_____市・町・村_____地内の_____のバイオマス発電燃料加工施設への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、1 t 当り_____円を見込んでいる。搬出先を変更する場合には、理由を付して協議を行うこと。

なお、公共工事で伐採する実障木は、一般本質バイオマスとして区分される。一般本質バイオマスであることは、立木の所有者（鳥取県）自らにより由来を証明することを基本とするが、伐採・運搬を行う者が由来を証明する場合は、鳥取県森林組合連合会が登録・審査した認定団体でなければならない。当該工事は、〔所有者（鳥取県）・伐採・運搬を行う者〕により由来の証明を行うこととしているため、着手にあたっては事前に監督員に確認すること。

④（木材市場等へ売却）

建設発生木材は_____市・町・村_____地内の_____への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し_____円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合の理由を付して協議すること。

⑤（再資源化施設へ搬出）

コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設等への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとにマニフェストを発行するものとする。

なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。

（施設の名称・
受入れ費用）

コンクリート塊 倉吉市国府町地内の(有)河本建設

(運搬距離17.2km)、費用 1 t 当り2,500 円

アスファルト塊 倉吉市馬場町 地内の倉吉アスコン(株)

(運搬距離14.6km)、費用 1 t 当り2,000円

建設発生木材 _____市・町・村_____地内の_____

(運搬距離_____km)、費用 1 t 当り_____円

その他 () _____市・町・村_____地内の_____

(運搬距離_____km)、費用 1 t 当り_____円

（受入れ時間帯） 8時～17時（平日）

（受入れ条件） ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。

イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。

ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径_____cm以下、長さ_____m以下であること。

エ 2次公害発生の恐れのある物質（廃油等）を含まないこと。

⑥（最終処理等）

_____については、_____市・町・村_____地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、その費用として1 t 当り_____円を見込んでいる。

これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。

⑦（産業廃棄物の処理に係る税）

産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、_____円見込んでいる。

⑧（伐木工の数量）

伐木工は伐木工歩掛（平成27年8月12日付第201500076595号鳥取県県土整備部技術企画課長通知）に基づき参考数量で算出しているのので、実績について見積もり等により監督員に協議を行うこと。

⑨（建設発生木材の出来形数量）

建設発生木材の運搬量、搬出量は出来形数量に応じて設計変更を行う。そのため、次のとおり数量管理を行うこと。

工 種	項 目	規 格	摘 要
建設発生木材 運搬量	現場において運搬車の計測を行うこと。 平均的な1断面を計測。計測に当たっては、頂部に最低2箇所の折れ点を設けること。 断面積に荷台の延長を乗じて体積を算定する。	運搬車全数の測定を行うこと。また、10台に1台の割合で写真管理を行うこと。ただし、搬出台数が10台に満たない場合は、2台以上写真管理を行うこと。 なお、マニフェストで運搬量（体積(空m3)）が確認出来る場合は、計測、写真管理は不要とする。	折れ点を2点以上設ける 平均的な断面
建設発生木材 搬出量	マニフェスト又は伝票管理を行うこと。	運搬車全数の管理を行うこと。	伝票は処分業者が発行したものではない。

⑩（マニフェスト）

産業廃棄物の運搬又は処分を他人に委託するときは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づきマニフェストを作成すること。ただし、一般廃棄物や有価物は不要である。

建設副産物の使用	① （建設発生土の使用） 工事から〔本工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所： に使用する。 ② （再生資材の使用） ア Co雑割材は、 工事から運搬し、使用箇所： に使用する。 イ アスファルト・コンクリート切削屑等は、 工事から運搬し、使用箇所： に使用する。 ウ 再生クラッシュラン〔規格：R₀= 〕は、使用箇所： に使用する。 エ 再生コンクリート砂〔規格：R_S= 〕は、使用箇所： に使用する。 オ 再生加熱アスファルト混合物〔規格： 〕は、使用箇所： に使用する。 カ その他再生資材〔資材名： 〕〔規格： 〕は、使用箇所： に使用する。 キ 本工事において、再生クラッシュランの使用は上記ウに記載のものを想定している。当該碎石について、受注者が再生資源化施設側と供給状況等について協議し、再資源化施設側から書面により供給の確保ができない旨の回答があった場合には、他の再生碎石を使用することとし、設計変更の対象とする。その上で他の再生碎石の確保も難しいと判断された場合には、新材を使用することとし、設計変更の対象とする。 ク 本工事において、粒度調整碎石の使用は新材を想定している。ただし、受注者が再生材の使用を希望する場合には、受注者において供給状況を確認し、再生材の使用について協議することとし、設計変更の対象とする。
工事用道路	① （農地の一時転用について） 本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。 【令和5年4月1日時点で、前工事等の請負業者が一時転用している農地を継続して利用する場合は、以下も記載する。（該当がなければ記載を削除）】 受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、速やかに変更報告書を作成の上、所轄農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。 ② （農地の賃貸借） ア 用途に使用するため、 市・町・村 番地を賃貸借すること。 イ 土地賃貸借契約書に「鳥取県との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は鳥取県が有することとし、原状復旧の責は鳥取県が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。 ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。 エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。 オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。
その他	① （自社施工） 本工事においては、（※） 工（ 工を除く）のうち少なくとも 千円までの部分は、鳥取県県土整備部自社施工対象工事適正実施要領に定めるところにより自社施工しなければならない。 ※該当する細別（レベル4）を記載する。 ②（工事名称） 工事標示板に記載する名称は、 契約工事名称を記載 とする。 なお、工事標示板には、原則として県産木材を使用すること。また、その他の保安施設等においても積極的に県産木材を使用すること。

③（景観評価）

ア 本工事は、鳥取県公共事業景観形成指針に基づく、景観評価対象事業「~~である~~ではない」。
~~イ 景観評価対象事業の場合、施工にあたっては設計図書によるほか、必要に応じて監督員と協議すること。~~

④（工事成績評定）

本工事は、工事成績評定要領（以下「評定要領」という。）に基づく工事成績評定の対象と「~~する~~しない」。工事成績評定の対象外とするのは以下の「~~ア・イ・ウ・エ・オ~~」に該当するため。
~~ア 請負対象設計金額（請負契約の対象となる部分の設計金額をいい、請負契約締結後に請負対象設計金額を変更した場合にあっては、当初請負対象設計金額とする。以下同じ。）が、500万円未満の一般土木工事及び250万円未満の建築・設備工事~~
~~イ 鳥取県の管理する道路（道路法（昭和27年法律第180号）第2条第1項に規定する道路に限る。）・河川・湖沼・港湾を維持し、修繕し、又は管理（公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法（昭和26年法律第07号）第2条第2項に規定する災害復旧事業として行われるものを除く。）することを目的として発注された工事（年間維持、港湾浚渫、河川掘削、伐開、塵芥処理工事）~~
~~ウ 災害等の初期活動で緊急かつ迅速な対応が不可欠である緊急応急工事~~
~~エ 機器の納品、部品取替等の建設工事（融雪施設点検補修、道路照明灯点検補修、標識灯設置工事等）~~
~~オ 工事目的物を伴わない建設工事（旧橋撤去、残土撤去・運搬工事等）~~

⑤（監督体制）

本工事は監督体制は「~~一般・重点~~」監督とする。
 重点監督の工種は_____とし、その他の工種は一般監督とする。
 なお、鳥取県建設工事低入札価格調査制度対象工事となった場合は、別途通知する。

⑥（三者協議）

本工事は、~~（対象工事の区分を記載）~~工事であり、工事着工までに、施工条件及び施工の留意点等を確認するため、発注者並びに当該工事の測量等業務受注者及び施工受注者の三者で協議するものとする。（重点監督工事等に適用）

⑦（技能士常駐）

本工事には、下記のとおり鳥取県土木工事共通仕様書特記事項に基づく技能士常駐対象工種が含まれており、該当工種の作業期間は、技能士が工事現場に常駐しなければならない。
 ア 技能士種別：_____技能士、該当工種：_____工、特記事項根拠：_____頁
 イ 技能士種別：_____技能士、該当工種：_____工、特記事項根拠：_____頁
 ウ 技能士種別：_____技能士、該当工種：_____工、特記事項根拠：_____頁

⑧（電子納品）

情報共有システムを利用する工事は、原則として工事完成図書を電子納品すること。ただし、~~止むを得ない事情がある場合は、監督員と協議の上、紙書類によることができる。~~
 情報共有システムを利用しない工事であっても、受注者が電子納品を希望する場合は、監督員と協議の上、電子納品対象工事とする。
 電子納品に当たっては、<https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新の「鳥取県電子納品・情報共有運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に従い適正に納品すること。
 オンライン電子納品を実施する場合は、<https://www.pref.tottori.lg.jp/218010.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新のオンライン電子納品試行要領（令和6年6月12日付第202400071500号技術企画課長通知）に従うこと。

⑨（情報共有システム）

情報共有システム（以下「システム」という。）を利用すること。
 ただし、情報共有システムの利用を希望しない場合は、監督員と協議の上、紙書類によることができる。
 システム利用に当たっては、ガイドラインに従い適正に実施すること。

⑩（寒中コンクリート）

本工事は、寒中コンクリートとして施工を行わなければならない期間があるので、適正に実施すること。なお、寒中コンクリートの養生費用については、「寒中コンクリートの養生費用について」（平成23年12月7日付第201100123529号県土整備部長通知）に基づいて処理することとし、設計変更の対象とする。

そ
の
他

⑪（建設機械の賃料の採用単価）

~~ア 建設機械の賃料について、ラフテレーンクレーン及び高所作業車以外の建設機械は長期割引単価を標準としている。~~
~~通常単価を採用した建設機械〔無し・有り（ ）〕~~
~~イ ラフテレーンクレーン及び高所作業車について、1ヶ月以上の長期利用に当たるものは長期割引単価を採用し、1ヶ月未満の利用に当たるものは通常単価を採用している。~~
~~本工事の（ ）工で使用を想定しているラフテレーンクレーン（規格（ ）吊）の採用単価は（長期割引単価・通常単価）（建設物価（ ）月号、（ ）頁）を採用し、本工事の（ ）工で使用を想定している高所作業車（規格（ ））の採用単価は（長期割引単価・通常単価）（建設物価（ ）月号、（ ）頁）を採用している。~~

⑫（現場環境改善）

【災害復旧工事以外】

本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔するしない〕。
~~下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。~~
~~実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等提出すること。~~
~~地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。~~
~~1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。~~
~~また、主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用については、率分の計上ではなく、契約変更時に対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上を行う。施設・設備の種類や規模及び設置期間については、監督員と協議の上、決定する。~~

計上費目	実施内容
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設、4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実、6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等）
地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献
防災・危機管理関係 （港湾・漁港事業）	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）

⑬（熱中症対策）

熱中症対策について <https://www.pref.tottori.lg.jp/291941.htm> に掲載の熱中症予防対策資料を参考に熱中症予防対策を実施すること。
 また、気象庁から高温注意報（最高気温35℃以上が予想される場合）が発表された日においては、作業の中断、作業時間の短縮を行うか、十分な水分、塩分の摂取のほか休憩場所の整備及び十分な休憩時間を確保するなどの熱中症予防対策を確実に実施したうえで作業を行うこと。

~~⑭（現場管理費補正）~~

~~【治山工事、林道工事以外】~~

~~本工事は、熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領(令和元年6月12日付第201900066875号県土整備部長通知)の対象工事である。~~

~~熱中症対策に資する現場管理費補正の適用を希望する場合は、<https://www.pref.tottori.lg.jp/285759.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い、工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載すること。計測結果は施工計画書に基づき、計測結果の資料を工期末の14日前までに提出すること。~~

~~⑮（日本芝生産地への配慮）~~

~~日本芝の生産に配慮した植生工について（令和2年2月27日付第201900290242号県土整備部長通知）（<https://www.pref.tottori.lg.jp/290178.htm>）に基づき、日本芝を生産するほ場と、その前後も含めたほ場に隣接する法面においては、植生工にバミューダグラスの使用を禁止する。~~

~~ア（張芝工・筋芝工）は、日本芝の〔野芝・高麗芝〕を使用すること。~~

~~イ（植生基材吹付工・客土吹付工・種子散布工・枠内吹付工）に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。配合種子は監督員と協議のうえ決定すること。~~

~~ウ（わら芝工・植生シート工・植生マット工）に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。バミューダグラスの代替えの種子として〇〇を使用し、材料費として1㎡当たり〇〇円を見込んでいる。~~

~~⑯（ICT活用工事[受注者希望型(LightICTを含む)]）~~

~~本工事は、受注者希望型(LightICTを含む)の対象工事であるので、最新の「ICT活用工事特記仕様書（受注者希望型）」によること。~~

~~仕様書の改定状況は<https://www.pref.tottori.lg.jp/269460.htm>を参照すること。~~

~~⑰（土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事）~~

~~本工事は、労働安全衛生規則第2編第12章「土石流による危険の防止」に定める、土石流が発生する恐れのある現場において行う工事である。~~

~~安全対策について、<https://www.pref.tottori.lg.jp/295476.htm>に掲載の「土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事における安全対策について」に基づいて実施すること。~~

~~⑱（標示板の設置）~~

~~本工事は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく工事であり、標示板の工事種類について「国土強靱化対策工事（5か年加速化対策）」と標記すること。~~

~~標示板の記載及び記載内容については、道路・河川工事現場における標示施設の設置の徹底について（令和3年6月1日付け 国土交通省大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長 事務連絡）を参考すること。~~

~~⑲（CCUS活用推奨工事[受注者希望型]）【災害復旧工事、受託工事は対象外（当該項目を削除する）】~~

~~本工事は、受注者希望型の対象工事である。CCUSの活用を希望する場合は、最新の「鳥取県建設キャリアアップシステム活用推奨工事（受注者希望型）特記仕様書」によること。~~

~~仕様書の改定状況は<https://www.pref.tottori.lg.jp/291820.htm>を参照すること。~~

~~⑳（遠隔臨場）~~

~~本工事は、遠隔臨場の対象工事である。遠隔臨場の活用を希望する場合は、<https://www.pref.tottori.lg.jp/307254.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新の「鳥取県建設工事・測量等業務の遠隔臨場に関する実施要領」によること。~~

~~㉑（施工管理システム）~~

~~本工事は、施工管理システムの利用可能工事(試行)である。施工管理システムの利用を希望する場合は、事前に監督員と協議を行うこと。なお、利用に関するアンケート調査に協力すること。対象とする施工管理システムは以下のホームページに掲載されたものである。~~

~~<https://www.pref.tottori.lg.jp/310672.htm>~~

その他

~~② (快適トイレの試行)~~

~~1. 内容~~

~~受注者は、現場に以下の（１）～（１１）の仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。~~

~~（１２）～（１７）については、満たしていればより快適に使用出来ると思われる項目であり、必須ではない。~~

~~【快適トイレに求める機能】~~

~~（１）洋式便器~~

~~（２）水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付き含む）~~

~~（３）臭い逆流防止機能~~

~~（４）容易に開かない施錠機能~~

~~（５）照明設備~~

~~（６）衣類掛け等のフック、又は、荷物の置ける棚等（耐荷重を５kg以上とする）~~

~~【付属品として備えるもの】~~

~~（７）現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示~~

~~（８）周囲からトイレの入口が直接見えない工夫~~

~~（９）サンタリーボックス（女性用トイレに必ず設置）~~

~~（１０）鏡と手洗器~~

~~（１１）便座除菌クリーナー等の衛生用品~~

~~【推奨する仕様、付属品】~~

~~（１２）室内寸法 900×900mm 以上（面積ではない）~~

~~（１３）擬音装置（機能を含む）~~

~~（１４）着替え台~~

~~（１５）臭気対策機能の多重化~~

~~（１６）室内温度の調整が可能な設備~~

~~（１７）小物置き場（トイレットペーパー予備置き場等）~~

~~2. 快適トイレに要する費用【災害復旧工事以外】~~

~~快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。~~

~~受注者は、上記 1 の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。~~

~~【快適トイレに求める機能】（１）～（６）及び【付属品として備えるもの】（７）～（１１）の費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000 円/基・月を上限に設計変更の対象とする。~~

~~なお、設計変更数量の上限は、男女別で各 1 基ずつ 2 基/工事（施工箇所）※までとする。~~

~~また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、2 基/工事（施工箇所）※より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費（率）を想定しており、別途計上は行わない。~~

~~※「施工箇所が点在する工事の積算」適用工事や施工延長が長いなどのトイレを施工箇所に応じて複数設置する必要性が認められる工事については、「工事」を「施工箇所」に読み替え、個々の施工箇所で計上できるものとする。~~

~~3. その他~~

~~快適トイレの手配が困難の場合は、監督員と協議の上、試行の対象外とする。~~

その他

数量総括表

工事名	片柴水路改修工事					事業区分 工事区分	水路工事
レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数 量	備 考
水路工事							
	土工						
		掘削工					
			掘削	土砂(粘性土)	m3	2.9	
		盛土工					
			盛土		m3	4.0	
			購入土	碎石C-40	m3	1.8	
			購入土	真砂土	m3	2.2	
		作業残土処理工					
			作業残土処理		m3	22.3	
	水路工						
		作業土工					
			床掘	土砂(粘性土)	m3	71.4	
			埋戻(1)	流用土 1m以上4m未満	m3	46.8	
			埋戻(2)	購入土(真砂土) 1m未満	m3	11.1	
		プレキャスト暗渠工					
			台付管	D800 1,994kg/2.5m・本	m	17.2	
		現場打ち開渠工					
			現場打ち水路	B800-H1000	m	3.1	
			水路蓋	縞鋼板(t=3.2mm) B1100-L500	枚	7	
			取付水路		m	3.6	
		集水枡工					
			1号集水枡	B1000-L1000-H1200	箇所	1.0	
			2号集水枡	B1000-L1000-H1700	箇所	1.0	
			1号吐口工		箇所	1.0	
			2号吐口工		箇所	1.0	

数量総括表

工事名	片柴水路改修工事					事業区分 工事区分	水路工事
レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数 量	備 考
	擁壁工						
		石積工					
			練石積	自然石径40cm内外 (在石使用)	m2	5.3	
			裏込碎石	RC-40	m3	0.8	
			胴込コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.7	
			天端コンクリート		m	4.6	
			基礎コンクリート		m	4.7	
	構造物撤去工						
		構造物撤去工					
			コルゲート管撤去	D800 (t=2.0mm)	m	21.6	
			コルゲート管処分	鋼材 (52.4kg/m)	t	1.1	
		構造物取壊し工					
			コンクリート 構造物取壊し	無筋構造物	m3	3.2	
			舗装版切断	As舗装版 t=15cm以下	m	14.4	
			舗装版破碎	As舗装版 t=15cm以下	m2	21.3	
			コンクリート削孔	削孔径30mm 削孔深150mm	孔	18	
		運搬処理工					
			殻運搬・処理	無筋コンクリート殻	m3	3.2	7.6t
			殻運搬・処理	アスファルト殻	m3	0.9	2.0t
	道路復旧工						
		舗装工					
			路盤	粒度調整碎石M-30 t=10cm	m2	19.6	
			表層	再生密粒度アスコン t=4cm	m2	19.6	
		区画線工					
			外側線	ペイント式 実線 白 W=15cm	m	10.8	

土 工	数 量 総 括 表
-----	-----------

[illegible]

土 工 数 量 計 算 書							
測 点	測点間 距 離	平 均 距 離	掘削				備 考
			断 面	立 積	断 面	立 積	
	m	m	m ²	m ³	m ²	m ³	
ANO.0	－	1.75	－	－			
ANO.1	3.50	4.50	－	－			
ANO.2	5.50	4.75	0.6	2.9			
ANO.3	4.00	2.00	－	－			
同点	－	1.75	－	－			
ANO.4	3.50	1.75	－	－			
同点	－	1.75	－	－			
ANO.5	3.50	2.75	－	－			
ANO.6	2.00	1.00	－	－			
小計	22.00			2.9			
【取付水路】							
BNO.0+0.05	－	0.48	－	－			
BNO.1	0.95	1.78	－	－			
BNO.2	2.60	1.30	－	－			
小計	3.55			－			
合計	25.55			2.9		－	

土 工 数 量 計 算 書							
測 点	測点間 距 離	平 均 距 離	盛土(1)		盛土(2)		備 考
			断 面	立 積	断 面	立 積	
	m	m	m ²	m ³	m ²	m ³	
ANO.0	－	1.75	0.3	0.5	0.1	0.2	
ANO.1	3.50	4.50	－	－	－	－	
ANO.2	5.50	4.75	－	－	－	－	
ANO.3	4.00	2.00	－	－	－	－	
同点	－	1.75	－	－	－	－	
ANO.4	3.50	1.75	－	－	－	－	
同点	－	1.75	－	－	－	－	
ANO.5	3.50	2.75	－	－	－	－	
ANO.6	2.00	1.00	－	－	－	－	
小計	22.00			0.5		0.2	
【取付水路】							
BNO.0+0.05	－	0.48	0.2	0.1	0.2	0.1	
BNO.1	0.95	1.78	0.4	0.7	0.6	1.1	
BNO.2	2.60	1.30	0.4	0.5	0.6	0.8	
小計	3.55			1.3		2.0	
合計	25.55			1.8		2.2	

測 点	測点間 距 離	平 均 距 離	盛土(1)		盛土(2)		備 考
			断 面	立 積	断 面	立 積	
	m	m	m ²	m ³	m ²	m ³	
ANO.0	－	1.75	0.3	0.5	0.1	0.2	
ANO.1	3.50	4.50	－	－	－	－	
ANO.2	5.50	4.75	－	－	－	－	
ANO.3	4.00	2.00	－	－	－	－	
同点	－	1.75	－	－	－	－	
ANO.4	3.50	1.75	－	－	－	－	
同点	－	1.75	－	－	－	－	
ANO.5	3.50	2.75	－	－	－	－	
ANO.6	2.00	1.00	－	－	－	－	
小計	22.00			0.5		0.2	
【取付水路】							
BNO.0+0.05	－	0.48	0.2	0.1	0.2	0.1	
BNO.1	0.95	1.78	0.4	0.7	0.6	1.1	
BNO.2	2.60	1.30	0.4	0.5	0.6	0.8	
小計	3.55			1.3		2.0	
合計	25.55			1.8		2.2	

水路工 数量総括表

[illegible]

水路工 延長調書

[illegible]

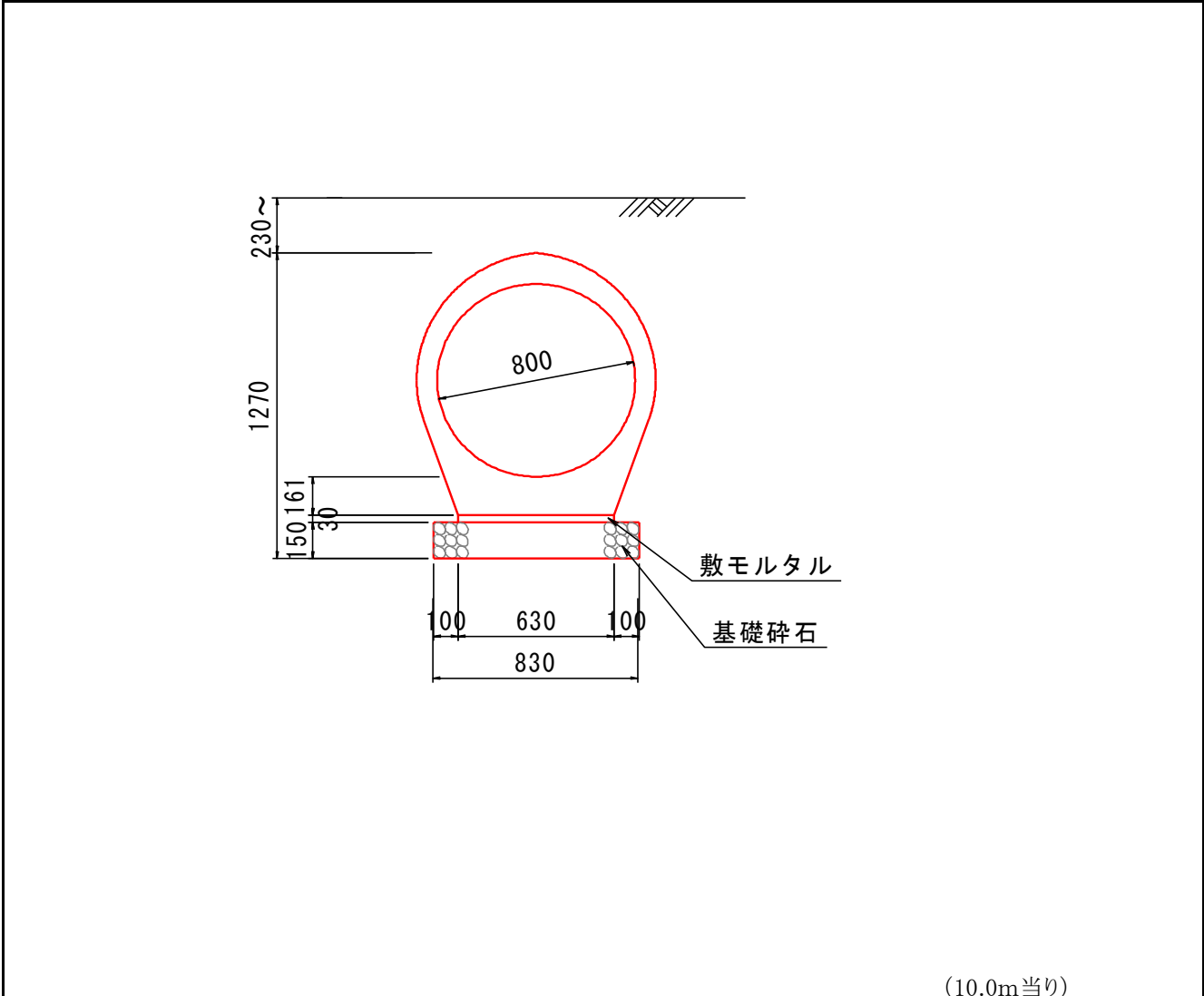
作 業 土 工 数 量 計 算 書

測 点	測点間 距 離	平 均 距 離	床掘				備 考
			断 面	立 積	断 面	立 積	
	m	m	m ²	m ³	m ²	m ³	
ANO.0	-	1.75	0.5	0.9	-	-	
ANO.1	3.50	4.50	3.4	15.3	-	-	
ANO.2	5.50	4.75	3.8	18.1	-	-	
ANO.3	4.00	2.00	3.6	7.2	-	-	
同点	-	1.75	4.3	7.5	-	-	
ANO.4	3.50	1.75	3.0	5.3	-	-	
同点	-	1.75	3.3	5.8	-	-	
ANO.5	3.50	2.75	3.1	8.5	-	-	
ANO.6	2.00	1.00	0.4	0.4	-	-	
小計	22.00			69.0		-	
【取付水路】							
BNO.0+0.05	-	0.48	0.1	-	-	-	
BNO.1	0.95	1.78	0.1	0.2	-	-	
BNO.2	2.60	1.30	1.7	2.2	-	-	
小計	3.55			2.4		-	
合計	25.55			71.4		-	

作 業 土 工 数 量 計 算 書

測 点	測点間 距 離	平 均 距 離	埋戻(1)		埋戻(2)		備 考
			断 面	立 積	断 面	立 積	
	m	m	m ²	m ³	m ²	m ³	
ANO.0	-	1.75	1.1	1.9	-	-	
ANO.1	3.50	4.50	2.0	9.0	0.6	2.7	
ANO.2	5.50	4.75	2.2	10.5	0.9	4.3	
ANO.3	4.00	2.00	2.1	4.2	1.1	2.2	
同点	-	1.75	1.9	3.3	1.1	1.9	
ANO.4	3.50	1.75	1.8	3.2	-	-	
同点	-	1.75	2.5	4.4	-	-	
ANO.5	3.50	2.75	2.4	6.6	-	-	
ANO.6	2.00	1.00	0.3	0.3	-	-	
小計	22.00			43.4		11.1	
【取付水路】							
BNO.0+0.05	-	0.48	0.8	0.4	-	-	
BNO.1	0.95	1.78	0.5	0.9	-	-	
BNO.2	2.60	1.30	1.6	2.1	-	-	
小計	3.55			3.4		-	
合計	25.55			46.8		11.1	

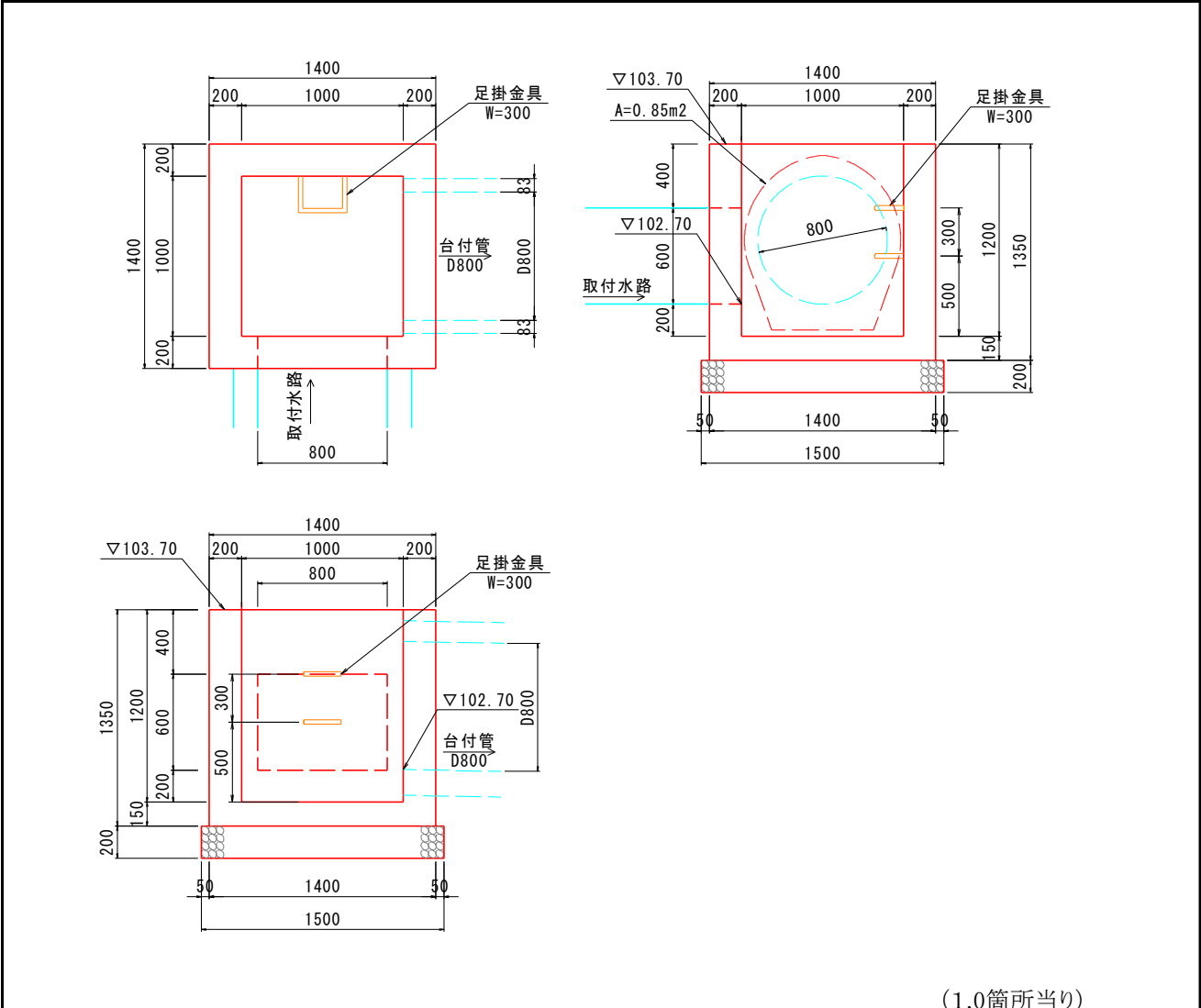
台付管(D800)	材 料 計 算 書
-----------	-----------



名 称	規 格	計 算 式	单 位	数 量	備 考
-----	-----	-------	-----	-----	-----

[illegible]

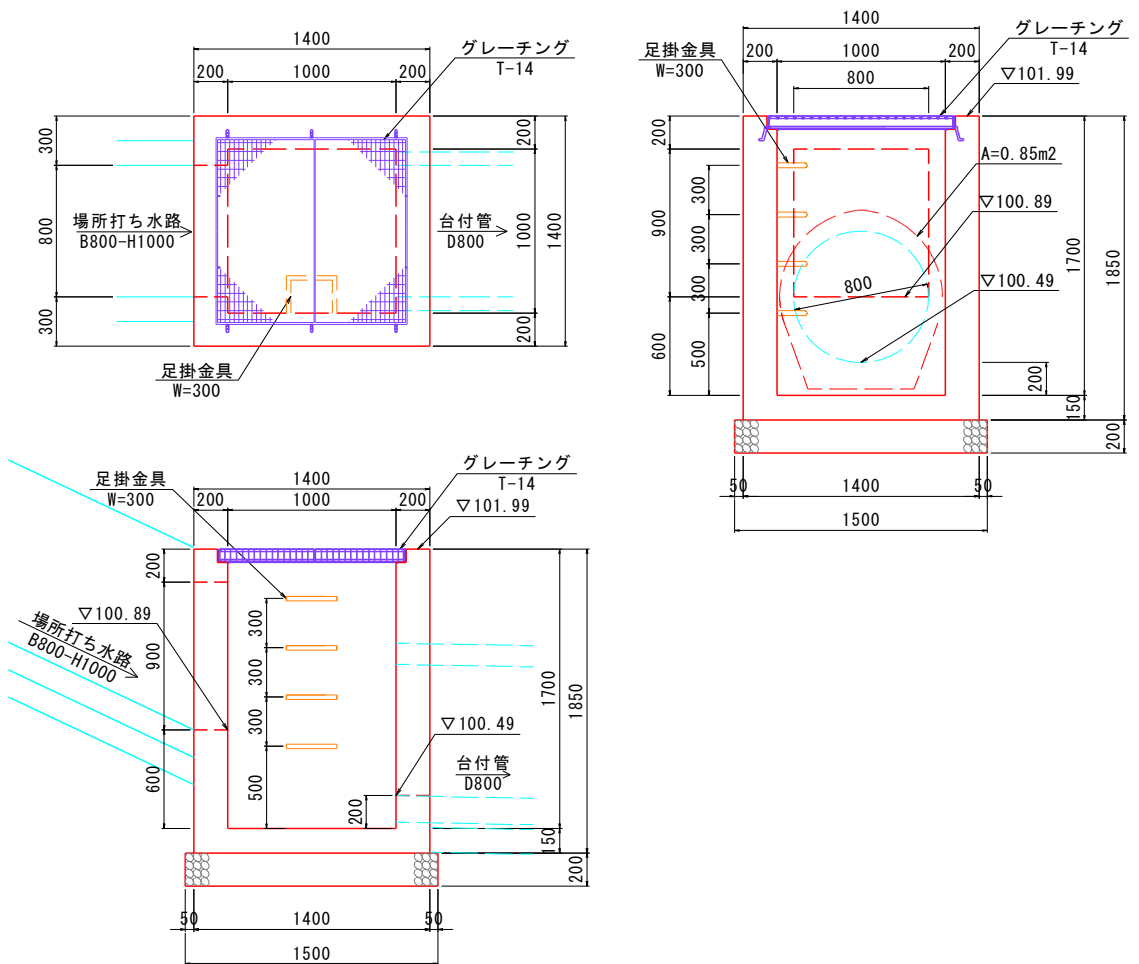
1号集水桧 材 料 計 算 書



						(---白分---)
--	--	--	--	--	--	------------

[illegible]

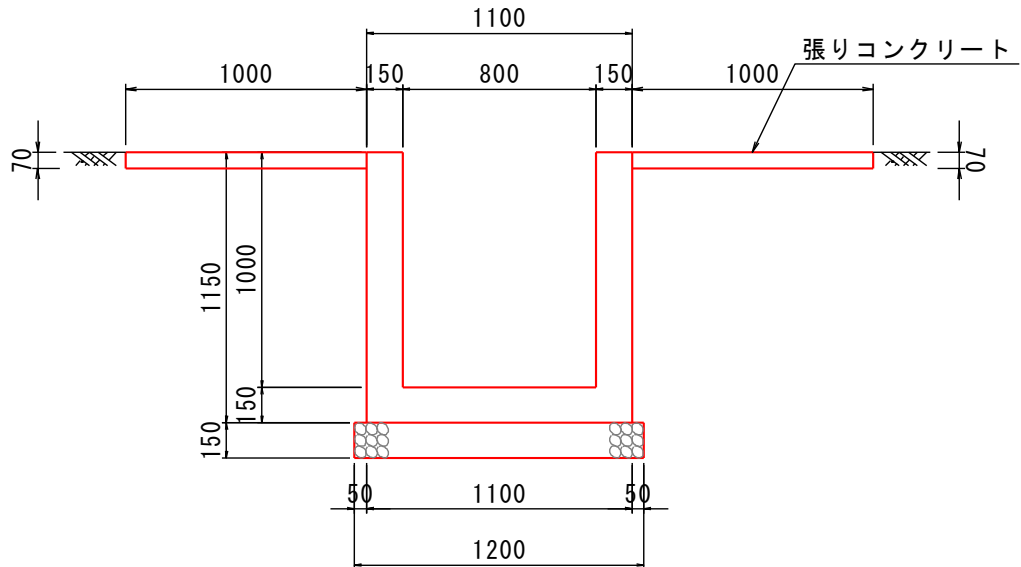
2号集水桝 材 料 計 算 書



(1.0箇所当り)

名 称	規 格	計 算 式	単位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$1.40 \times 1.40 \times 1.85 - 1.00 \times 1.00 \times 1.70 - (0.80 \times 0.90 + 0.85) \times 0.20$	m3	1.612	
型 枠	小型構造物	$(1.40 + 1.00) \times 1.85 \times 4 - (0.80 \times 0.90 + 0.85) \times 2 + (0.80 + 0.90) \times 2 \times 0.20$	m2	15.30	
基礎砕石	RC-40 t=20cm	1.50×1.50	m2	2.25	
グレーチング蓋	B1000-L1000 T-14 2分割		式	1.0	
足掛金具	ステップ W300		個	4.0	

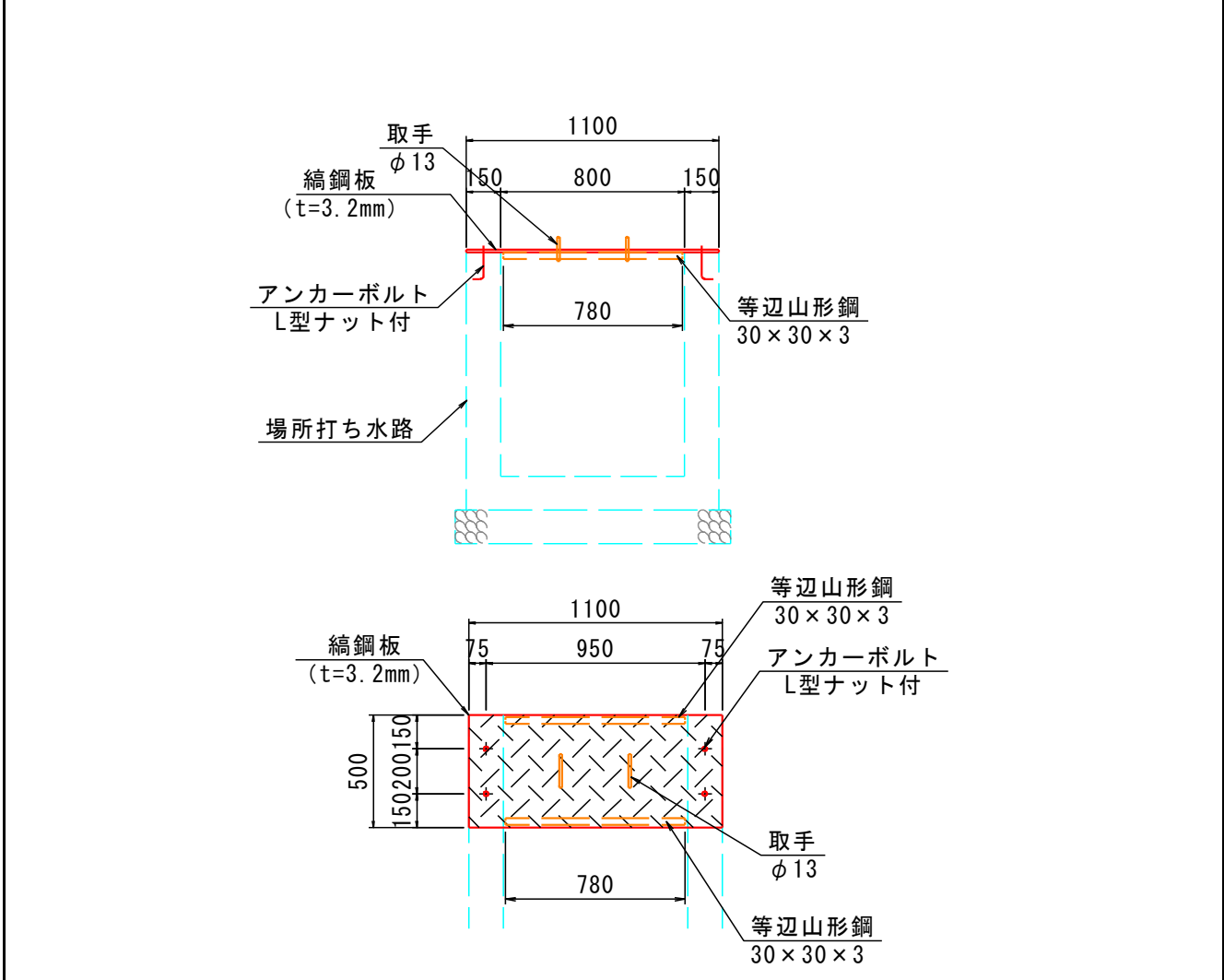
場所打ち水路 材 料 計 算 書



(10.0m当り)

名 称	規 格	計 算 式	単位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$(1.10 \times 1.15 - 0.80 \times 1.00) \times 10.0$	m3	4.650	
型枠	小型構造物	$1.15 \times 4 \times 10.0$	m2	46.00	
基礎碎石	RC-40 t=15cm	1.20×10.0	m2	12.00	
張りコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$(1.00 \times 0.07 \times 10.0) \times 2$	m3	1.400	
張りコン 型枠	小型構造物	$0.07 \times 10.0 \times 2$	m2	1.40	

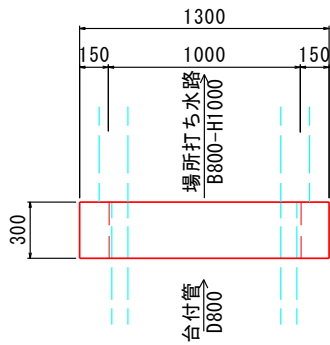
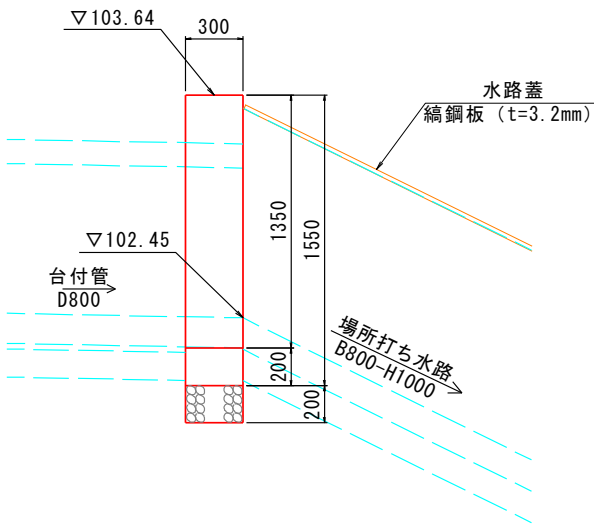
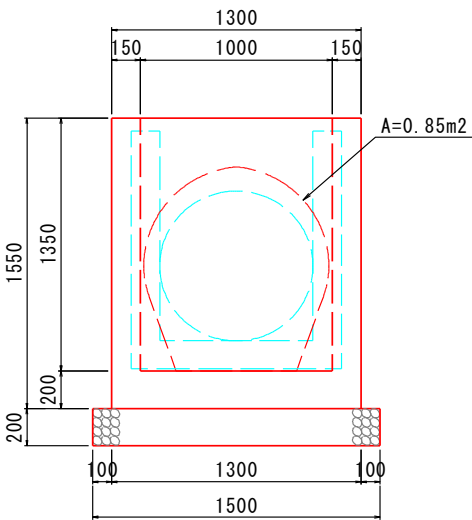
水路蓋 材 料 計 算 書



(1.0枚当り)

[illegible]

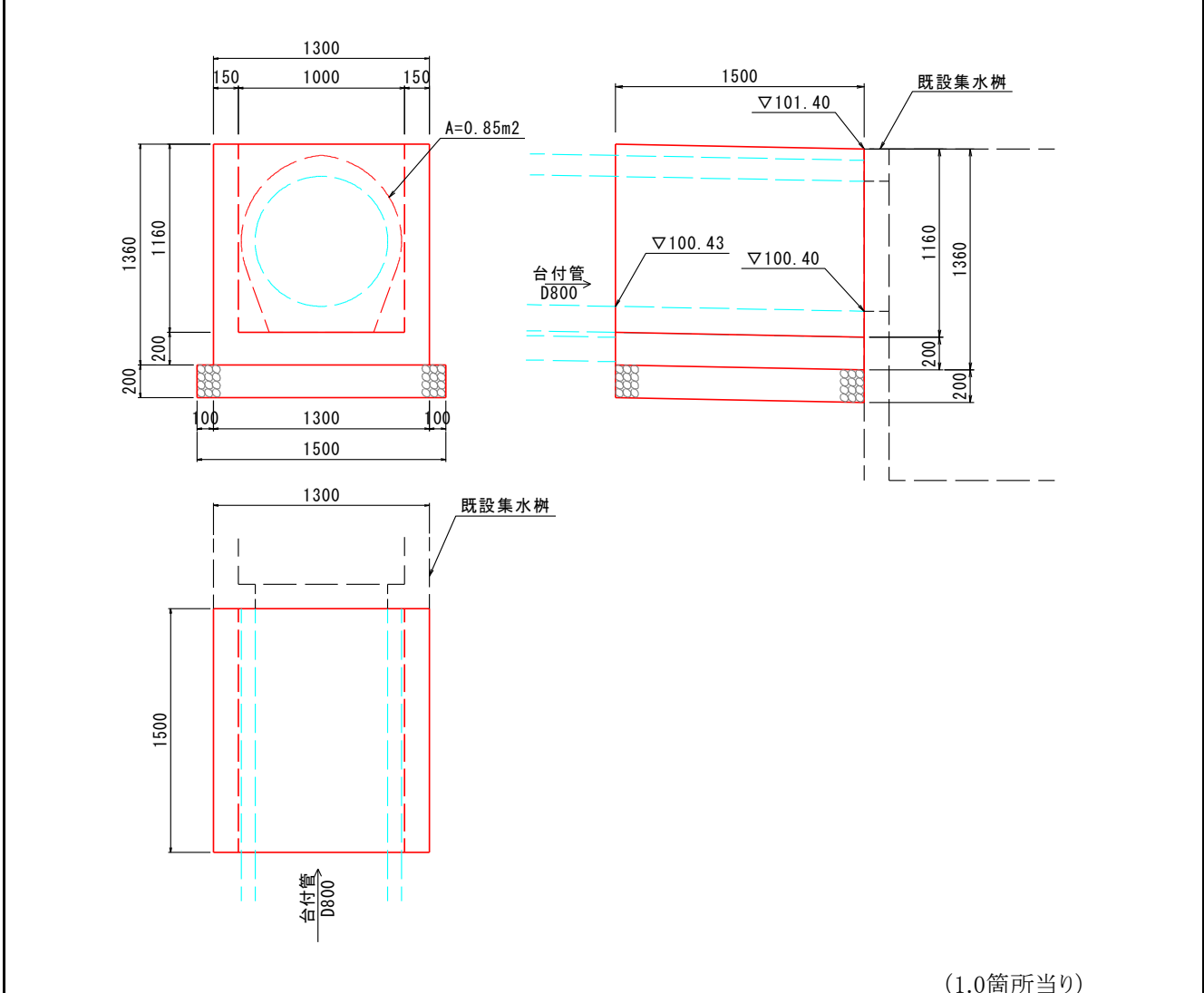
1号吐口工 材 料 計 算 書



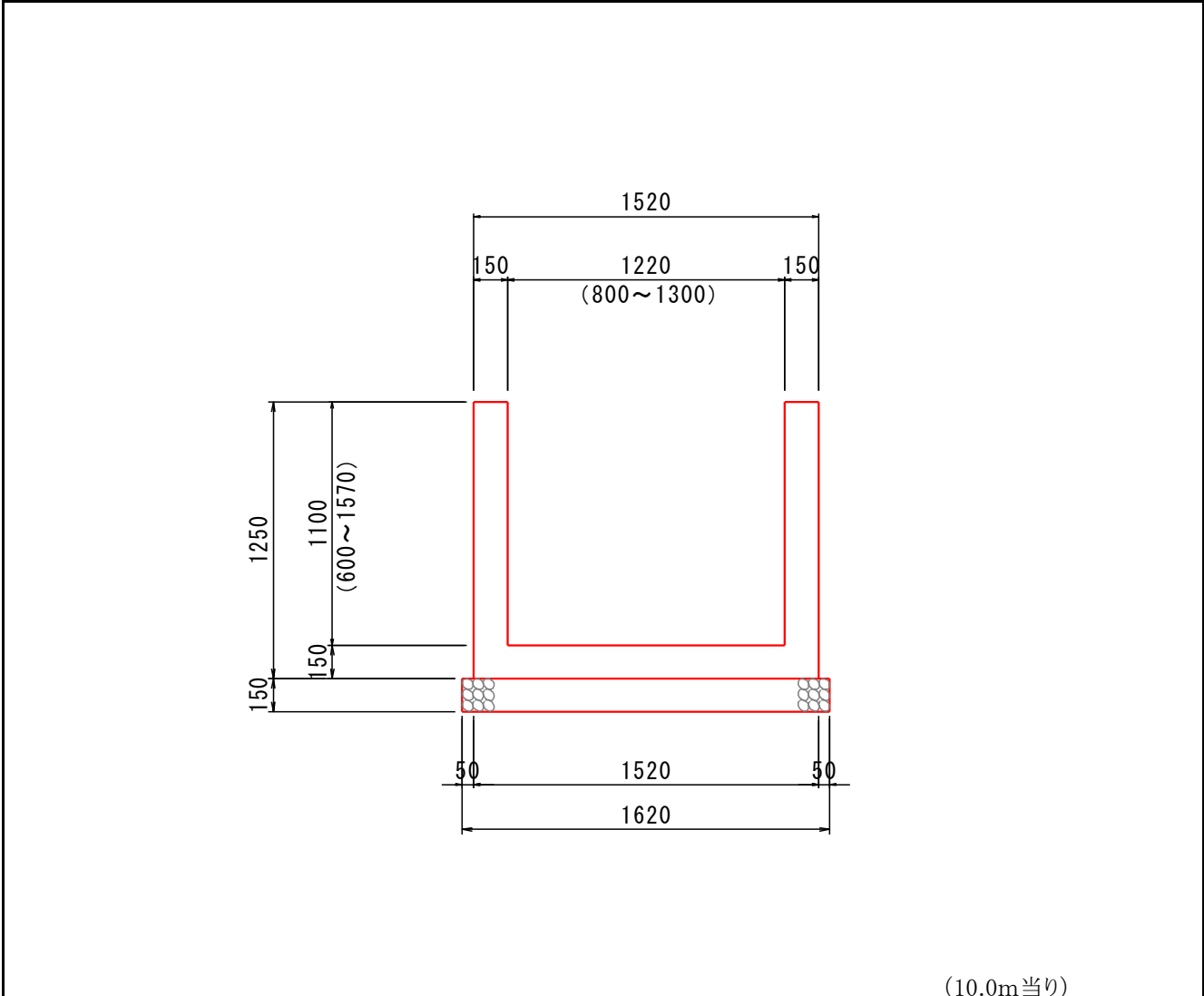
(1.0箇所当り)

[illegible]

2号吐口工 材 料 計 算 書

[illegible]

取付水路 材 料 計 算 書	
----------------	--



(10.0m当り)

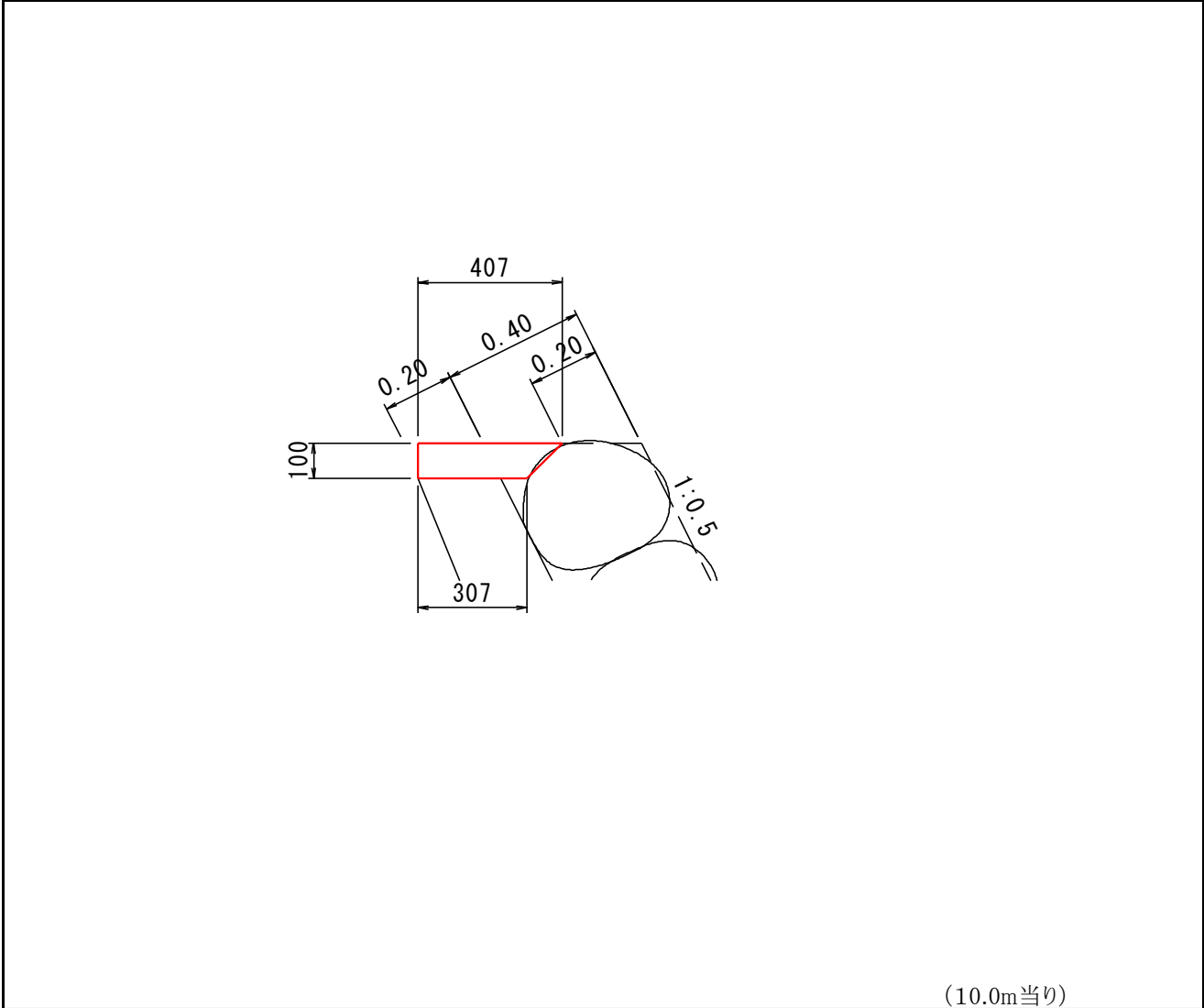
[illegible]

擁壁工	数 量 総 括 表
-----	-----------

[illegible]

[illegible][illegible]

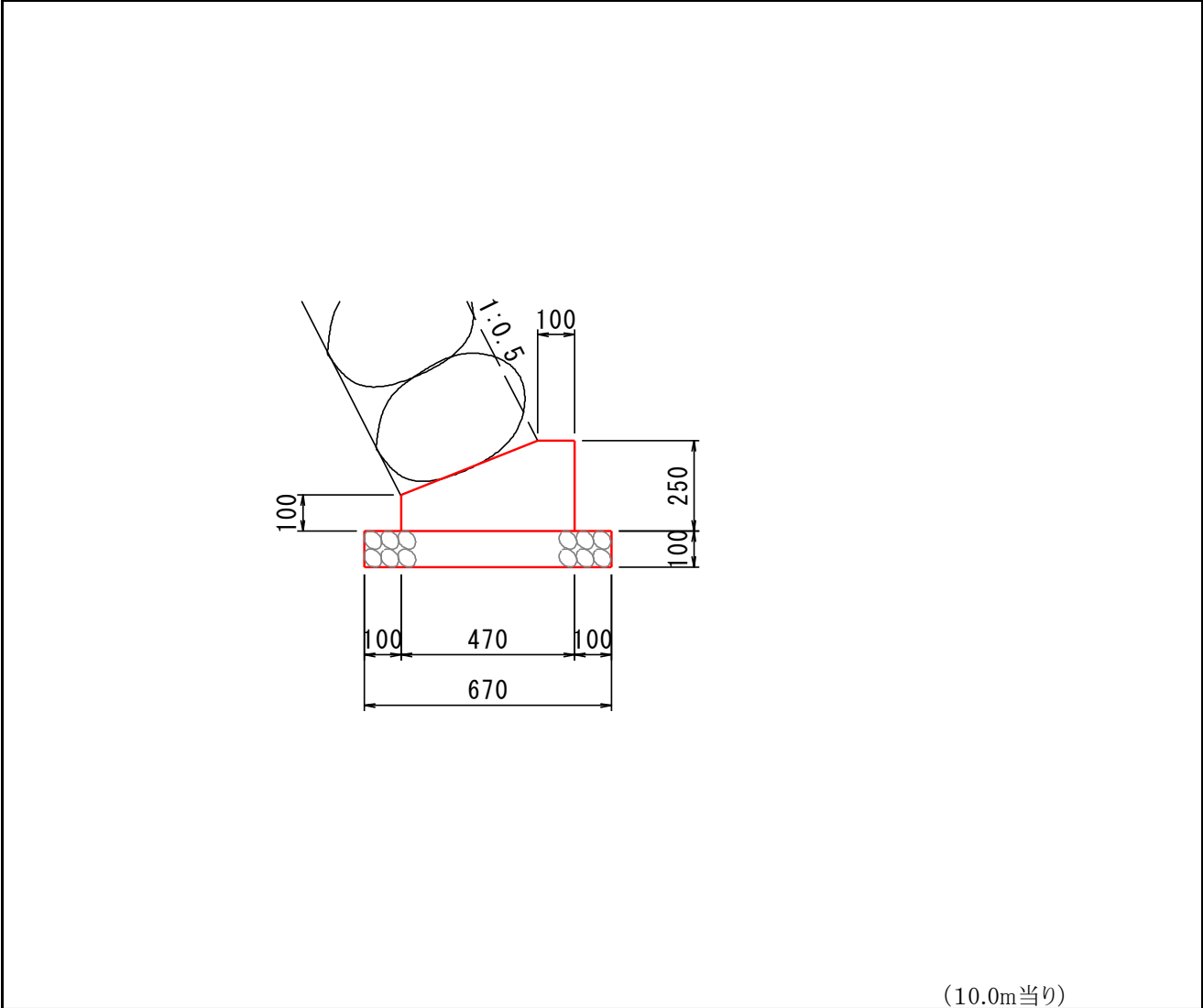
天端コンクリート 材 料 計 算 書



名 称	規 格	計 算 式	単位	数 量	備 考
-----	-----	-------	----	-----	-----

[illegible]

基礎コンクリート 材 料 計 算 書



名 称	規 格	計 算 式	単位	数 量	備 考
-----	-----	-------	----	-----	-----

[illegible]

構造物撤去工 数量総括表

[illegible]

構造物取壊し工数量集計表

細別・規格			計算書	Co 取壊し 集水桝	Co 取壊し 巻コンクリート	Co 取壊し 取付水路	As 取壊し 農道				合 計
Co構造物 取壊し	無 筋	m3		0.46	2.30	0.46					3.22
	鉄 筋	m3									-
舗装版 切 断	Co	m									-
	As	m					14.4				14.40
舗装版 取壊し	Co	m2									-
	As	m2					21.3				21.30
備 考											

Co構造物取壊し(無筋) = 3.22 m3

Co構造物取壊し(鉄筋) = - m3

舗装版切断(Co) = - m

舗装版切断(AS) = 14.4 m

舗装版破碎(Co) = - m2 × - = - m3

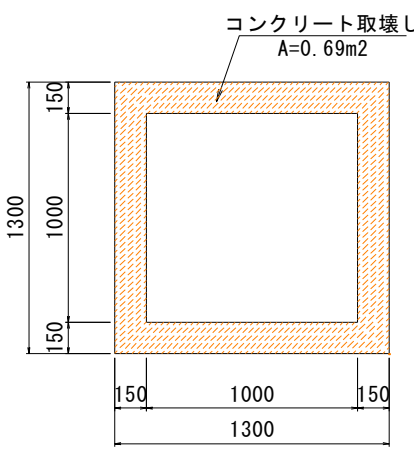
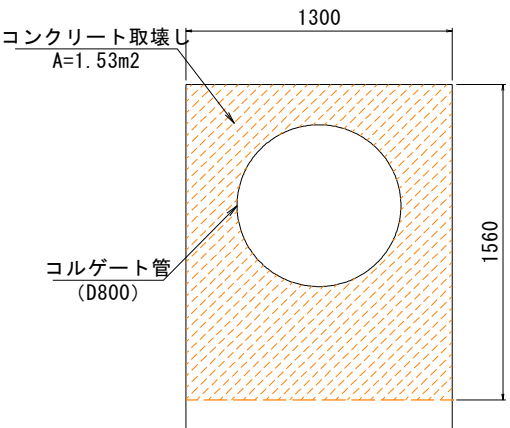
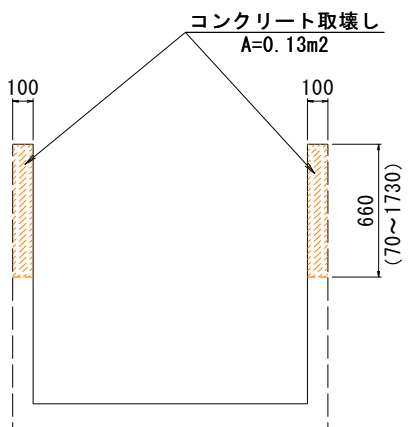
舗装版破碎(AS) = 21.3 m2 × 0.04 × 21.3 = 0.85 m3

殻運搬・処分(無筋Co) = 3.22 m3 × 2.35 = 7.57 t

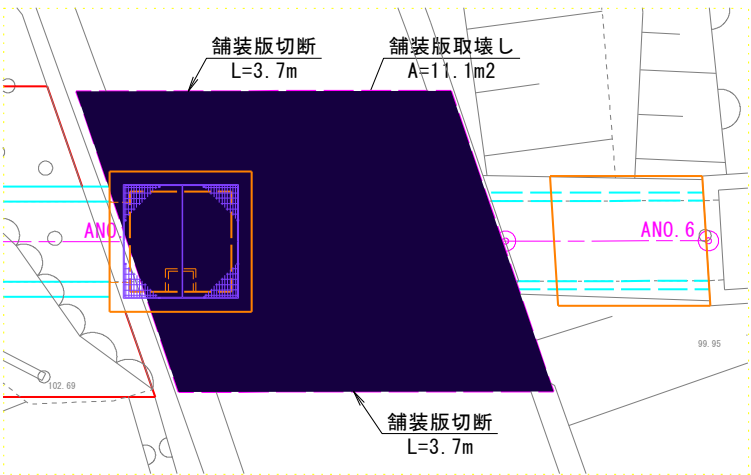
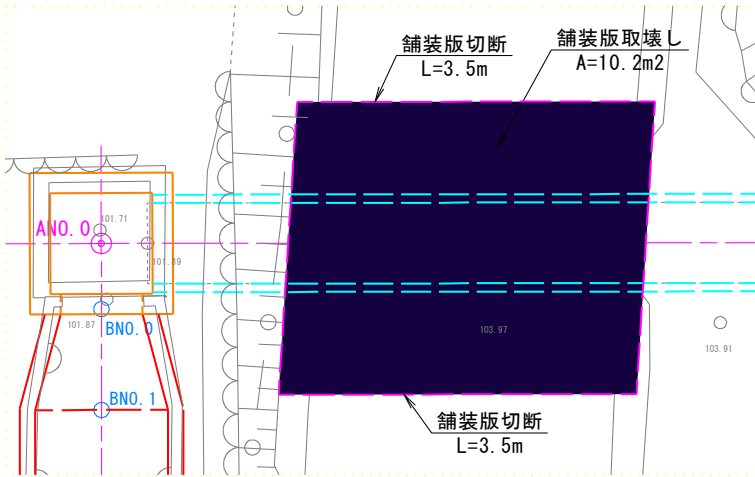
殻運搬・処分(鉄筋Co) = - m3 × 2.50 = - t

殻運搬・処分(As) = 0.85 m3 × 2.35 = 2.00 t

Co構造物取壊し 数量計算書

名称・位置・断面		無 筋	鉄 筋
集水枳 ANO.0付近  H=0.66m	計算式 数 量 (m3)	0.69*0.66 0.46	
巻コンクリート ANO.6付近  L=1.5m	計算式 数 量 (m3)	1.53*1.50 2.30	
取付水路 BNO.0～BNO.2  L=3.55m	計算式 数 量 (m3)	0.13*3.55 0.46	
計		3.22	

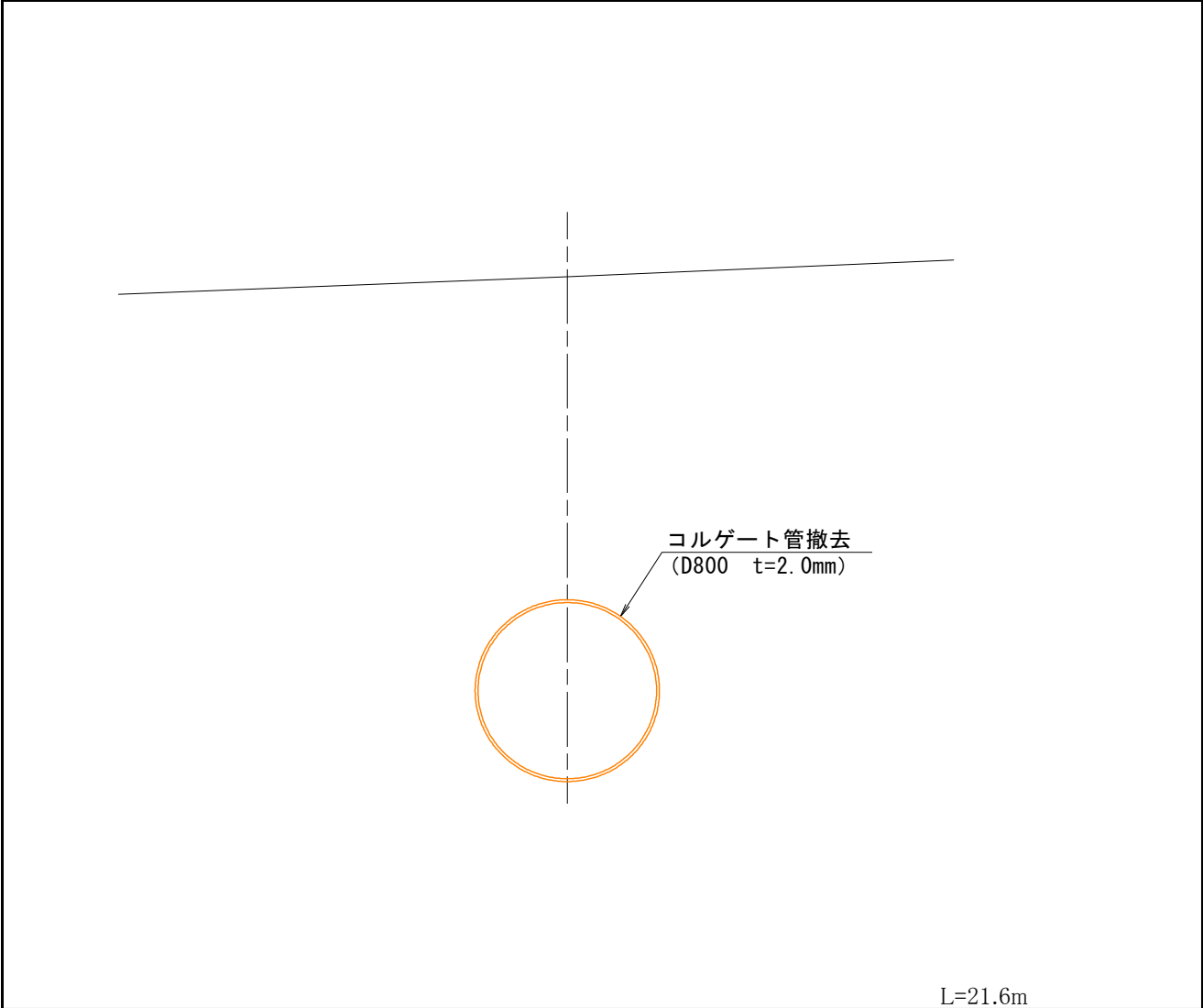
As取壊し 数量計算書



(1.0箇所当り)

[illegible]

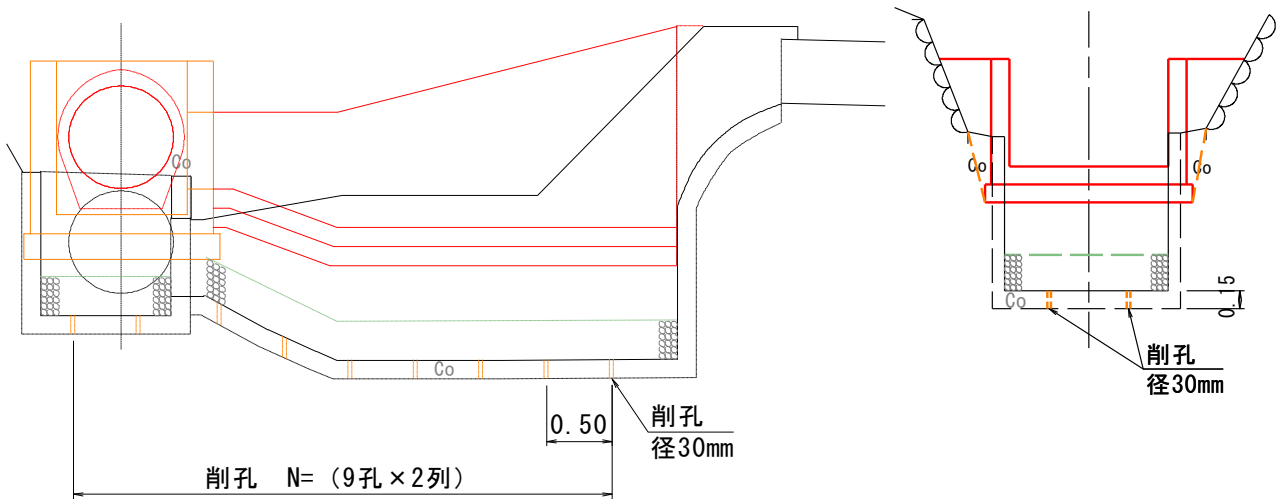
コルゲート管撤去 数量計算書



L=21.6m

[illegible]

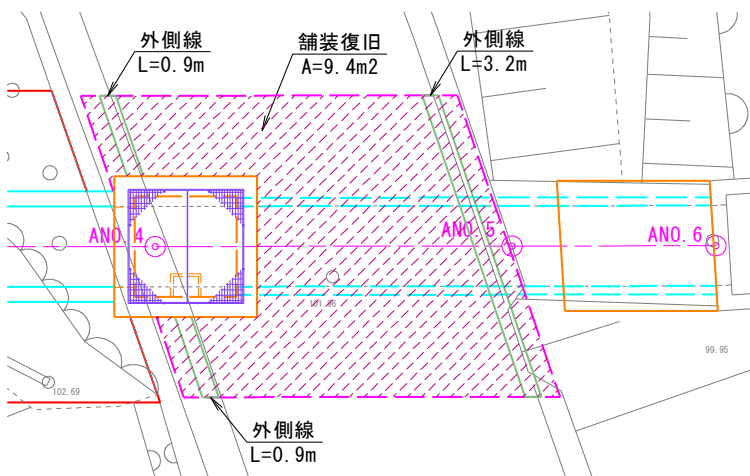
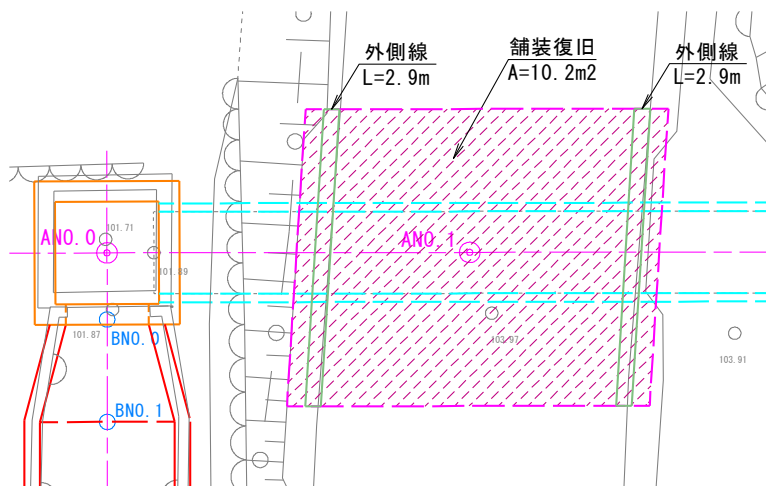
コンクリート削孔 数量計算書

[illegible]

道路復旧工 数量総括表

[illegible]

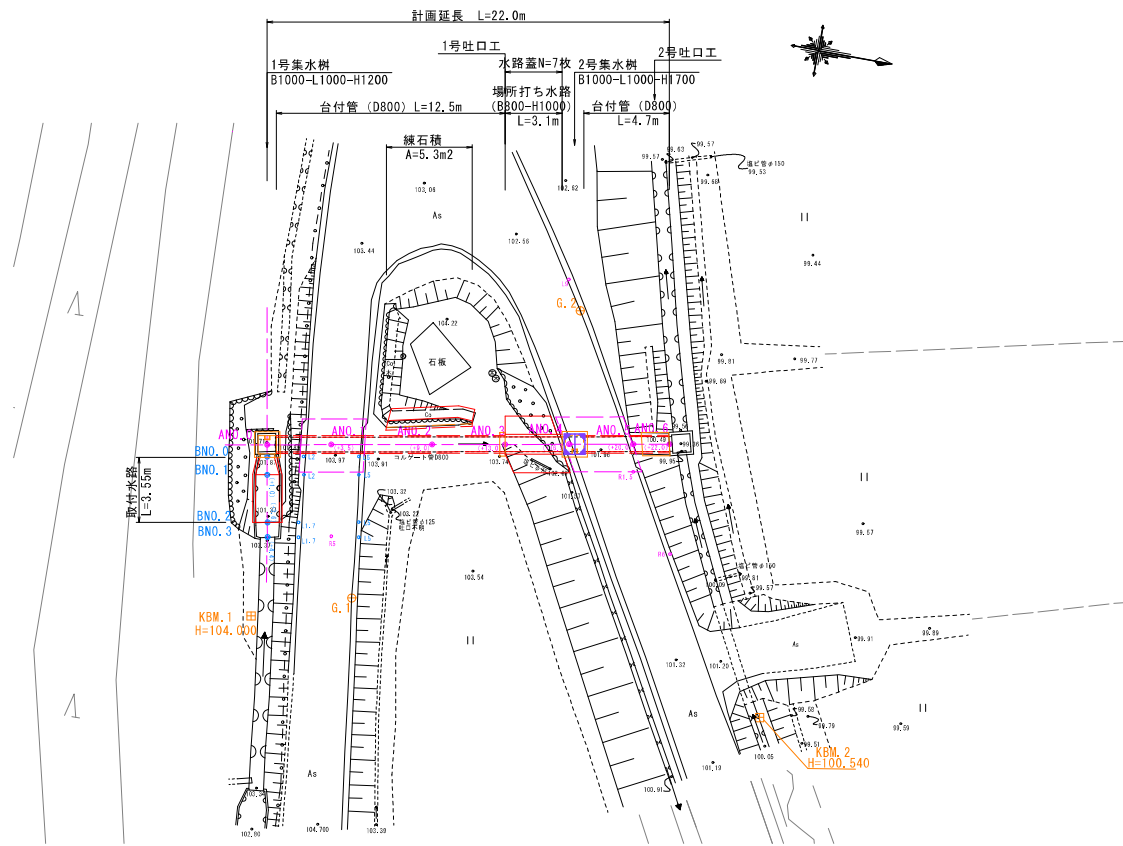
道路復旧工 数量計算書



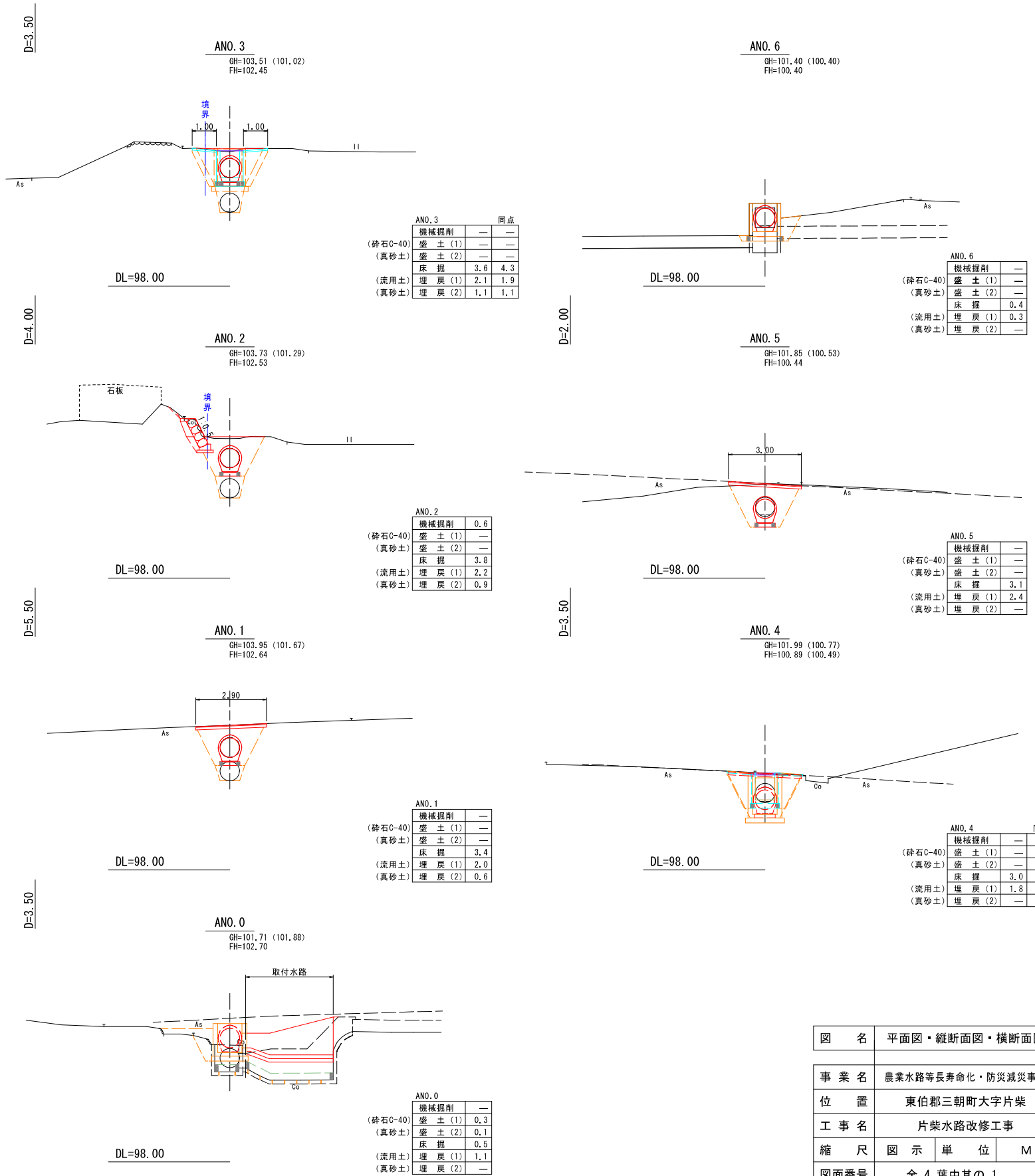
(1.0箇所当り)

[illegible]

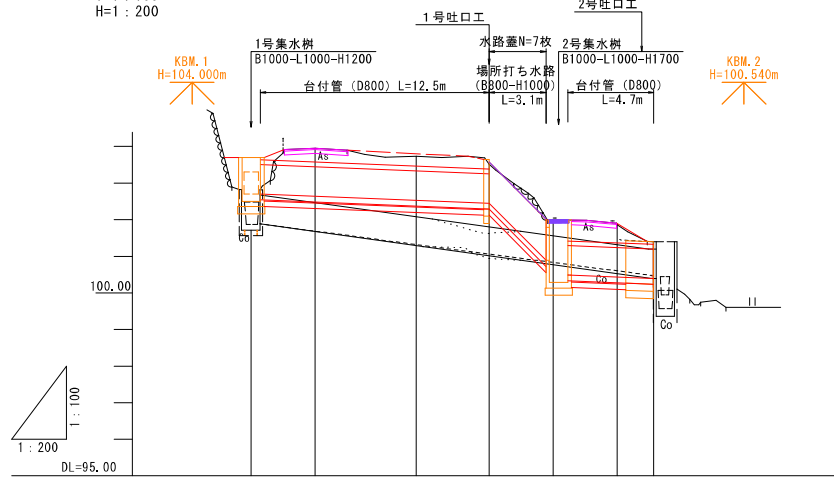
平面図
S=1 : 200



横断面図
S=1 : 100

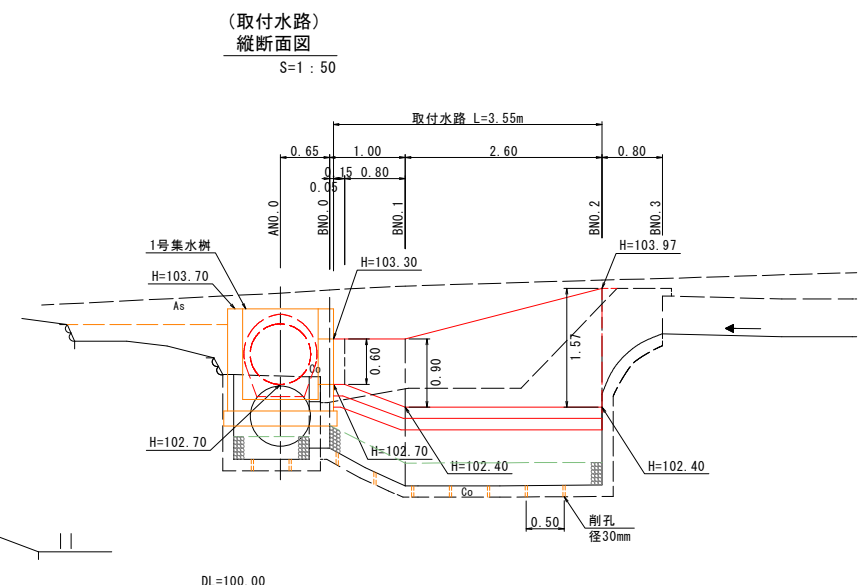
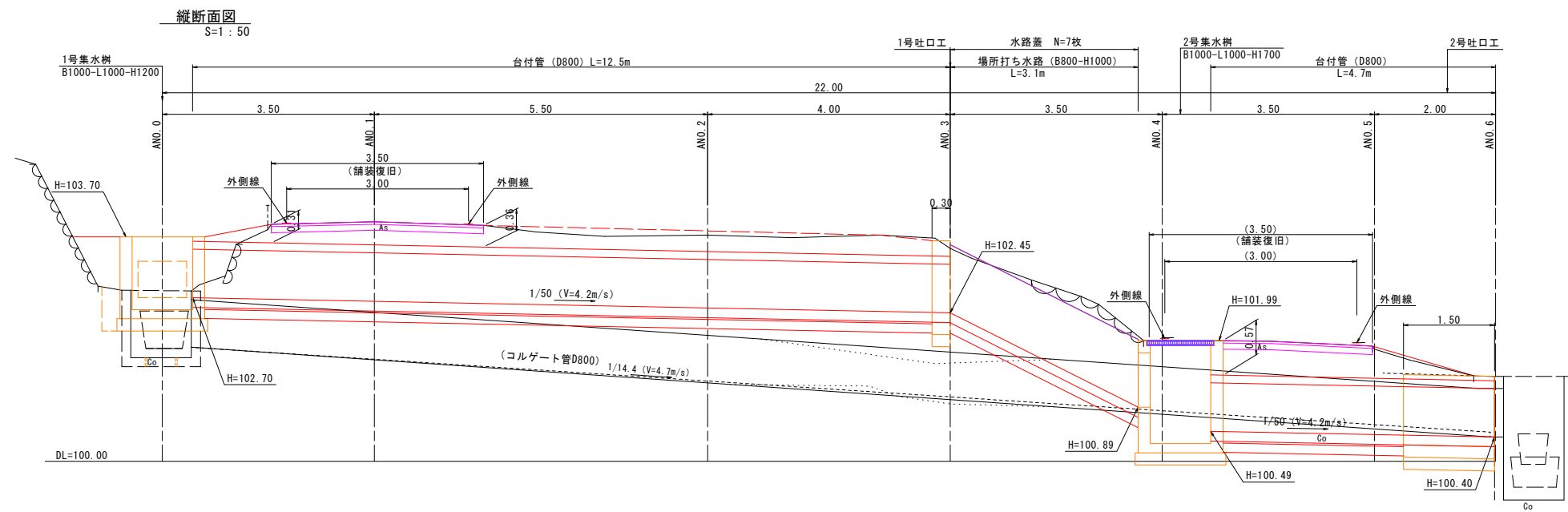
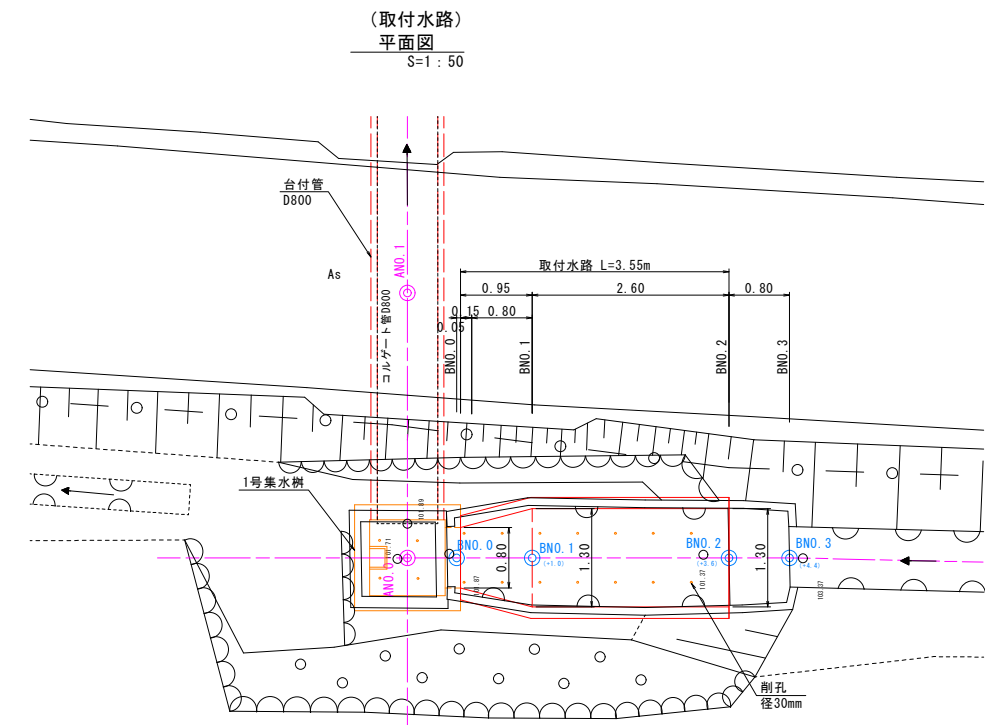
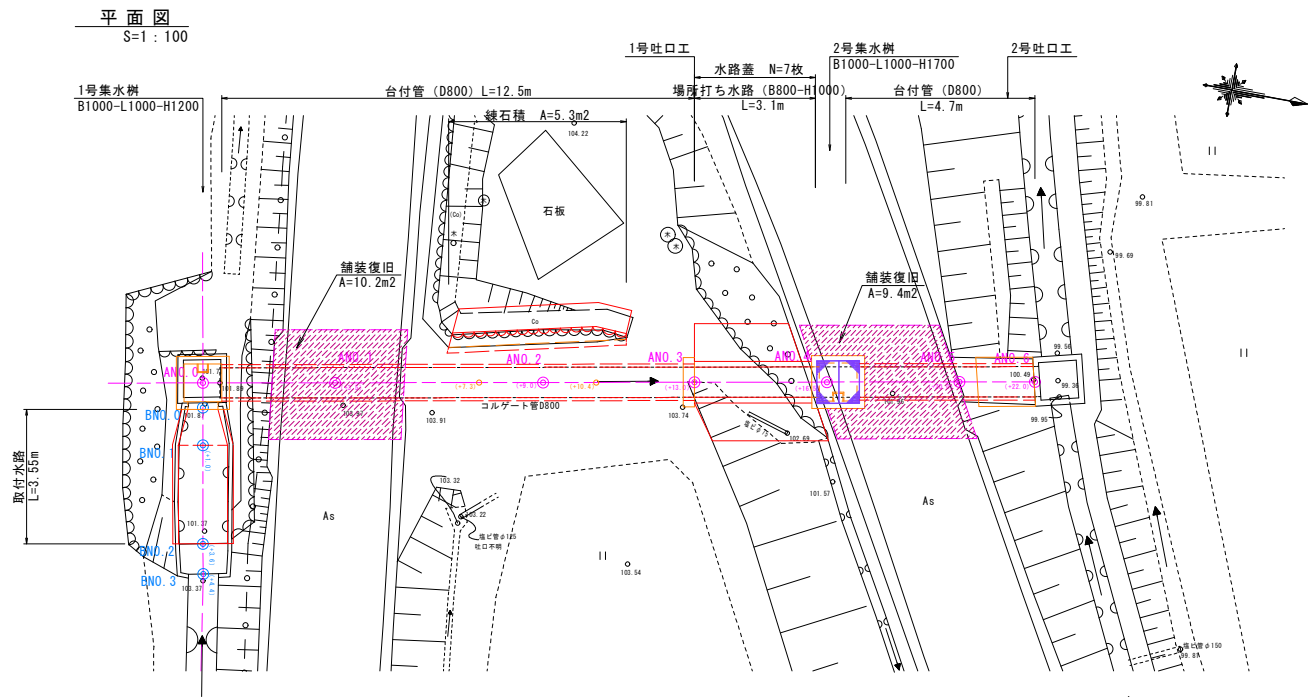


縦断面図
V=1 : 100
H=1 : 200

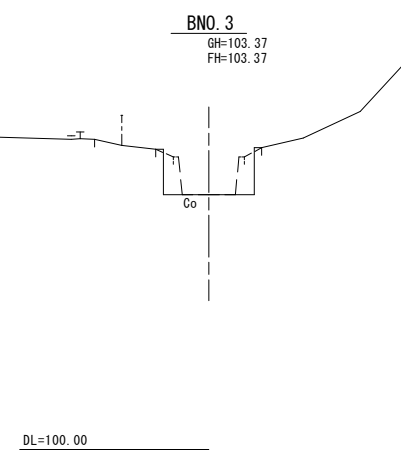
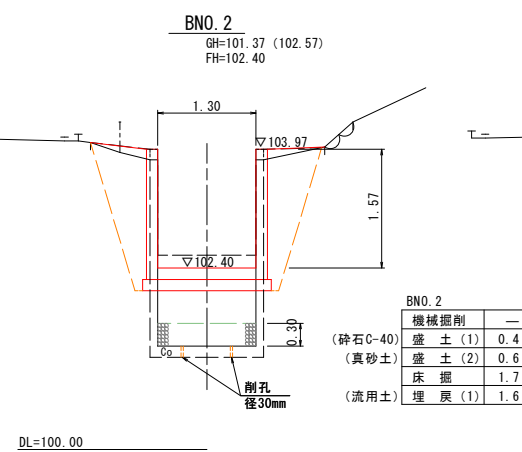
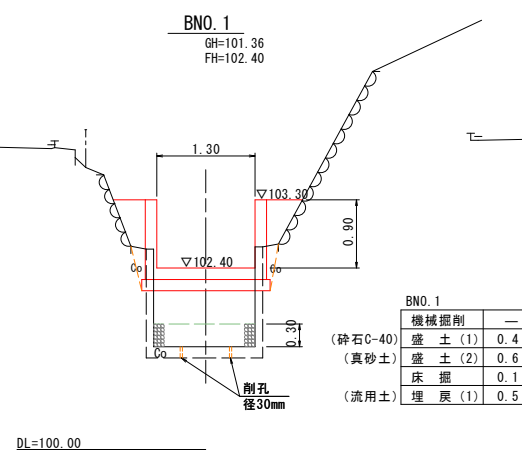
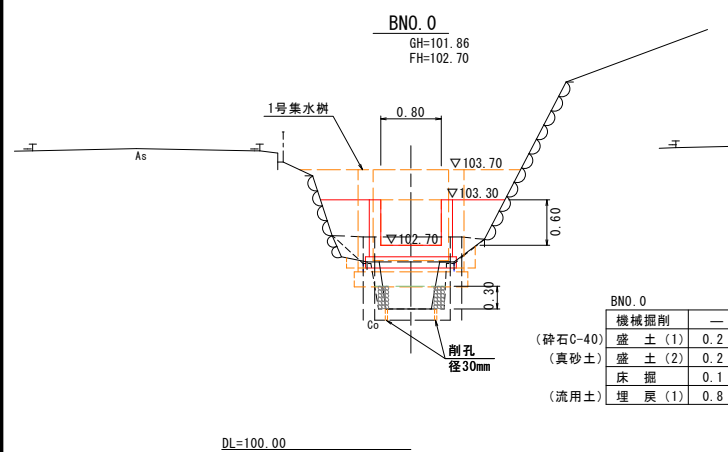


計 画	水路勾配												
	水路底高	102.50 102.70	102.64	102.53	102.45	100.89 (100.29) 100.49	100.44	100.40	100.40	100.40	100.40	100.40	
現 況	地盤高	101.71	103.95	103.73	103.51	101.99	101.85	101.85	100.40	100.40	100.40	100.40	
	水路底高	101.71 (101.88)	101.67 (101.68)	101.29 (101.32)	101.02 (101.96)	100.77 (100.83)	100.53 (100.60)	100.40 (100.48)	100.40	100.40	100.40	100.40	
追加距離		0.00	3.50	9.00	13.00	16.50	20.00	22.00	22.00	22.00	22.00	22.00	
単距離		0.00	3.50	5.50	4.00	3.50	3.50	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	
測点		ANO.0	ANO.1	ANO.2	ANO.3	ANO.4	ANO.5	ANO.6	ANO.6	ANO.6	ANO.6	ANO.6	

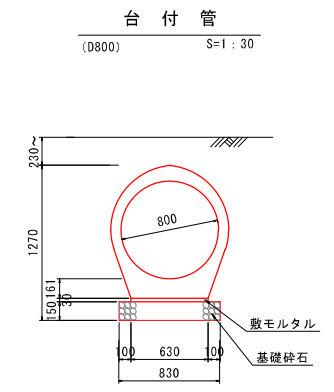
図名	平面図・縦断面図・横断面図
事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
位置	東伯郡三朝町大字片柴
工事名	片柴水路改修工事
縮尺	図示単位 M
図面番号	全 4 葉中其の 1
令和7年度	三 朝 町



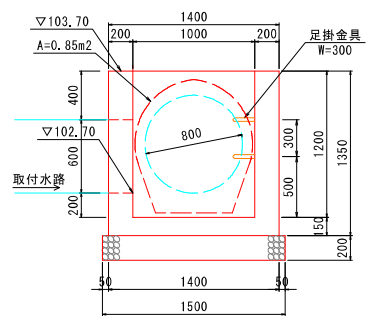
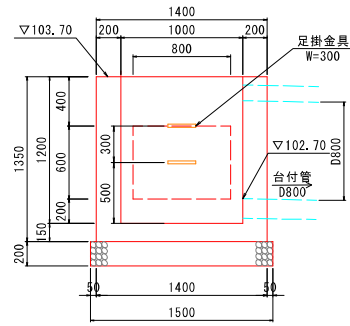
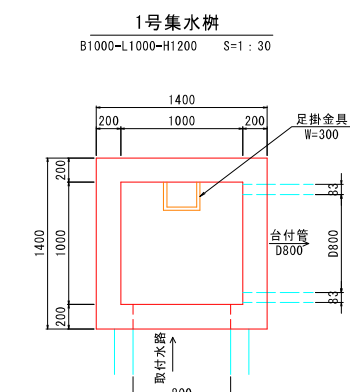
(取付水路)
横断面図
S=1:50



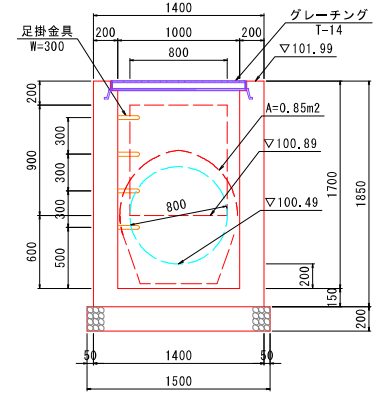
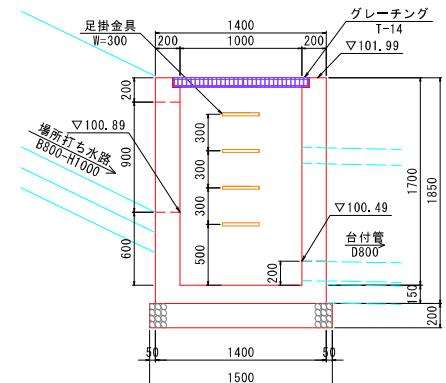
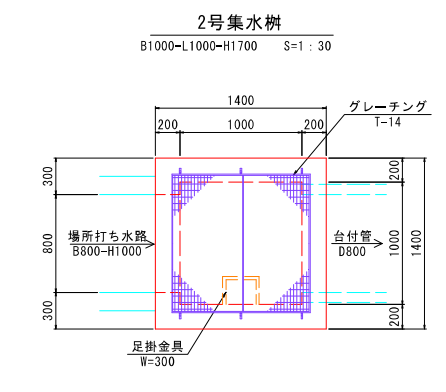
図名	構造図 (1)
事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
位置	東伯郡三朝町大字片柴
工事名	片柴水路改修工事
縮尺	図示単位 M
図面番号	全 4 葉中其の 2
令和7年度	三 朝 町



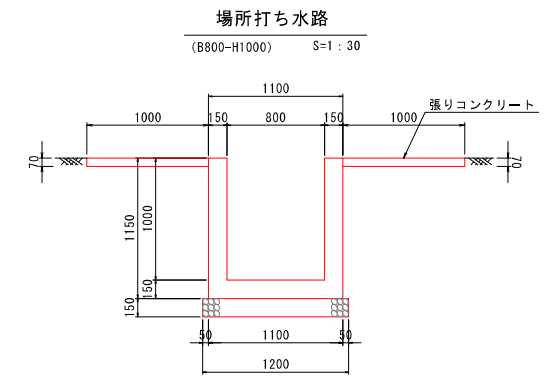
材 料 表 (10.0m当り)				
名 称	規 格	単 位	数 量	
敷モルタル	1:3	m ³	0.189	
基礎碎石	RC-40 t=15cm	m ²	8.30	
台付管	D800 L=2500	本	4.0	



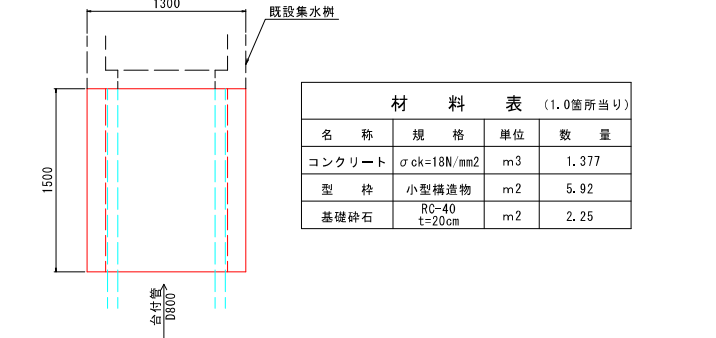
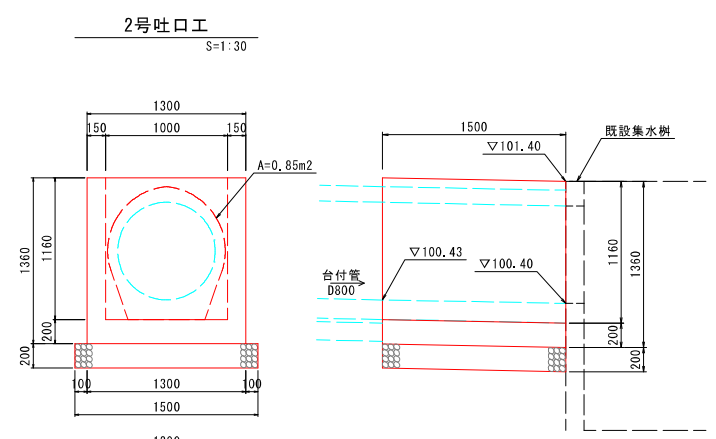
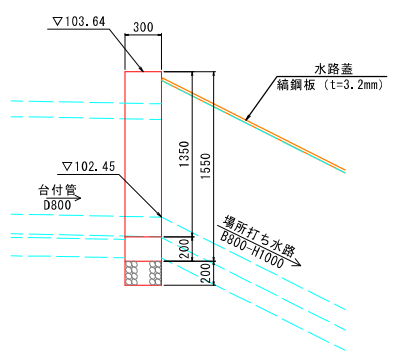
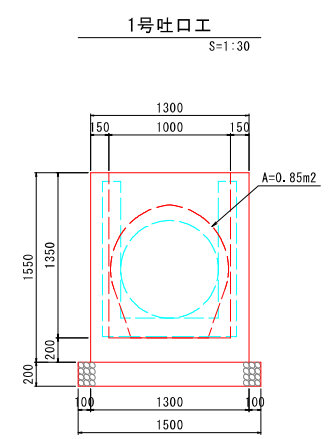
材 料 表 (1.0箇所当り)				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	1.180	
型 枠	小型構造物	m ²	10.86	
基礎碎石	RC-40 t=20cm	m ²	2.25	
足掛金具	ステップ W300	個	2.0	



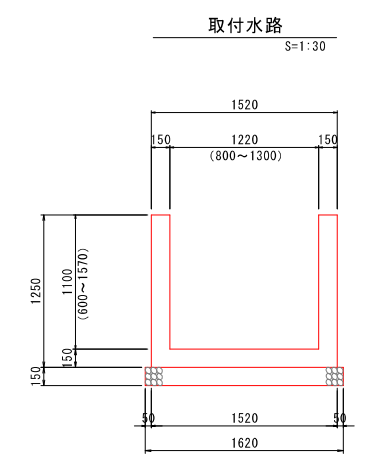
材 料 表 (1.0箇所当り)				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	1.612	
型 枠	小型構造物	m ²	15.30	
基礎碎石	RC-40 t=20cm	m ²	2.25	
グレーチング蓋	B1000-L1000 T=14	式	1.0	
足掛金具	ステップ W300	個	4.0	



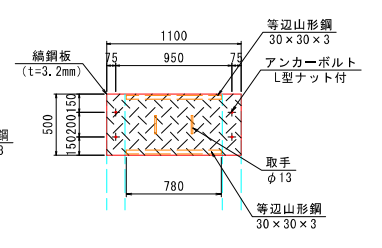
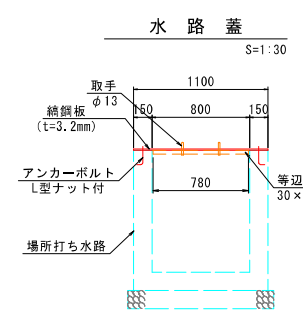
材 料 表 (10.0m当り)				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	4.650	
型 枠	小型構造物	m ²	46.00	
基礎碎石	RC-40 t=15cm	m ²	12.00	
張りコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	1.400	
張りコン	型枠	m ²	1.40	



材 料 表 (1.0箇所当り)				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	1.377	
型 枠	小型構造物	m ²	5.92	
基礎碎石	RC-40 t=20cm	m ²	2.25	



材 料 表 (10.0m当り)				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	5.580	
型 枠	小型構造物	m ²	50.00	
基礎碎石	RC-40 t=15cm	m ²	16.20	



材 料 表 (1.0枚当り)				
名 称	規 格	単 位	数 量	
鉄鋼板	SS400 t=3.2mm	kg	14.735	
アンカーボルト (L型ナット付)	W1/2 L=200	個	4.0	
等辺山形鋼	30×30×3	kg	2.122	
取手鉄筋	φ13	kg	0.936	

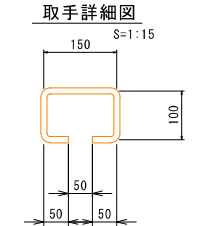
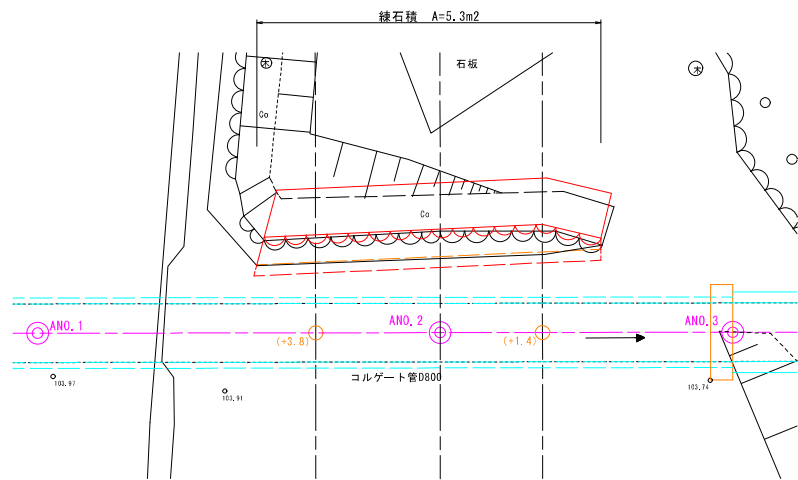
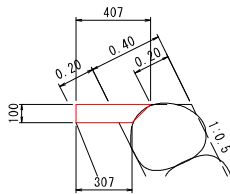


図 名	構造図 (2)		
事 業 名	農業水路等長寿命化・防災減災事業		
位 置	東伯郡三朝町大字片柴		
工 事 名	片柴水路改修工事		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図面番号	全 4 葉中其の 3		
令和7年度	三 朝 町		

平面図
S=1 : 50

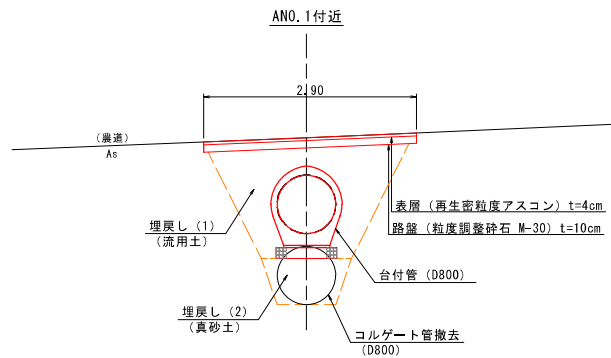


天端コンクリート
S=1 : 20

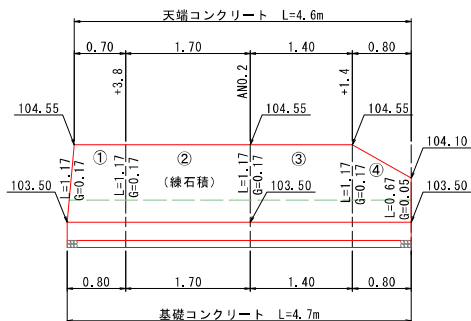


材 料 表 (10.0m当り)				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.357	
型 枠	小型構造物	m ²	1.00	

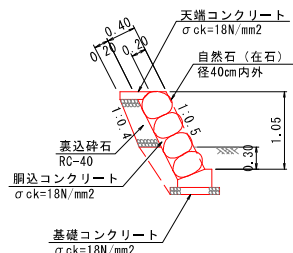
標準断面図
S=1 : 50



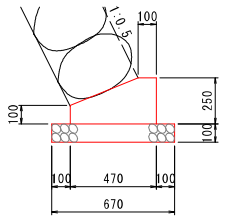
展開図
S=1 : 50



石積標準図
S=1 : 50

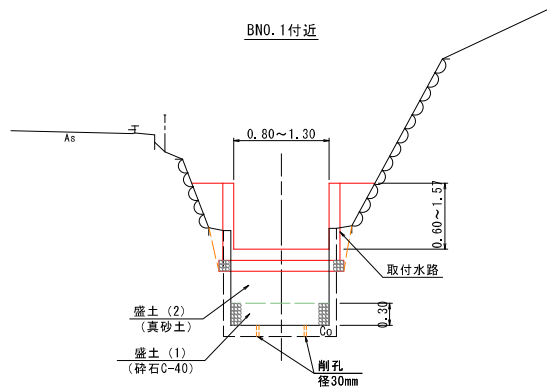


基礎コンクリート
S=1 : 20



材 料 表 (10.0m当り)				
名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.898	
型 枠	小型構造物	m ²	3.50	
基礎碎石	RC-40 t=10cm	m ²	6.70	

ANO.1付近

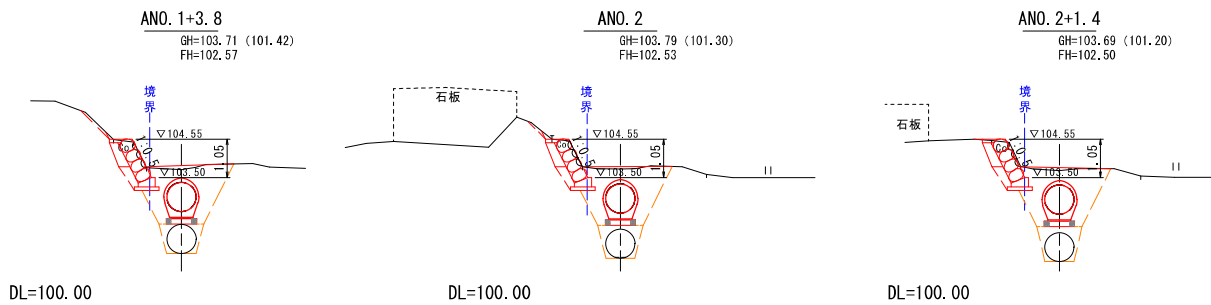


緑石積 数 量 表		
番号	計 算 式	数 量
①	$1.17 \times 1/2 (0.7 + 0.8)$	0.88
②	1.17×1.7	1.99
③	1.17×1.4	1.64
④	$1/2 (1.17 + 0.67) \times 0.8$	0.74
合 計		5.25 m ²

・鋼込コンクリート
 $V=5.25\text{m}^2 \times 0.4\text{m}/3 = 0.70\text{m}^3$

表込砕石 数 量 表		
番号	計 算 式	数 量
①	$0.17 \times 1/2 (0.7 + 0.8)$	0.13
②	0.17×1.7	0.29
③	0.17×1.4	0.24
④	$1/2 (0.17 + 0.05) \times 0.8$	0.09
合 計		0.75 m ³

参考断面
S=1 : 100



※ 台付管下部の埋戻し(2)は十分な締固めが必要ことから、掘削時の土質状況により良質な基底材料(真砂土、碎石等)の選定を監督員と相談すること。

図 名	構造図(3)
事 業 名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
位 置	東伯郡三朝町大字片柴
工 事 名	片柴水路改修工事
縮 尺	図 示 単 位 M MM
図面番号	全 4 葉中其の 4
令和7年度	三 朝 町



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

長寿命化防災減災事業

片柴水路改修工事

金抜き設計書

(当初)

三朝町

T3136401

T3136401

T3136401

T3136401

T3136401

事業名	長寿命化防災減災事業
工事名	片柴水路改修工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費 (仮設工を除く)					
・水路改修					
・ ・ 土工	1.000	式			
・ ・ ・ 掘削工	1.000	式			1 式当たり
SP 掘削 土砂,上記以外(小規模),-, -, 標準, -, -, -	3.000	m3			歩A・単A S単 12号
SP 路体 (築堤)盛土・埋戻 2.5m以上4.0m未満, -, -, なし	4.000	m3			歩A・単A S単 16号
クラッシャラン C - 40 40～0mm(JIS規格品)	2.000	m3			歩A・単A
山土	2.000	m3			歩A・単A
SP 土砂等運搬 標準,ハッパ山積0.45m3(平積0.35m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),有り,60 .0km以下	22.000	m3			歩A・単A S単 15号
土砂 土砂	22.000	m3			歩A・単A S単 2号
合 計					
・ ・ 水路工	1.000	式			
・ ・ ・ 作業土工	1.000	式			1 式当たり
SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -, 標準, -, -, -	71.000	m3			歩A・単A S単 13号
SP 路体 (築堤)盛土・埋戻 2.5m以上4.0m未満, -, -, なし	58.000	m3			歩A・単A S単 16号
山土	11.000	m3			歩A・単A
合 計					
・ ・ ・ ブレキャスト暗渠工	1.000	式			1 式当たり
台付管据付 D800	17.200	m			歩A・単A T単 1号
合 計					
・ ・ ・ 現場打ち開渠工	1.000	式			1 式当たり
現場打ち水路 B800-H1000	3.100	m			歩A・単A T単 2号
縞鋼板設置 B1100-L500	7.000	枚			歩A・単A T単 3号
取付水路	3.600	m			歩A・単A T単 4号
合 計					
・ ・ ・ 集水樹工	1.000	式			1 式当たり
1号吐口工	1.000	箇所			歩A・単A T単 5号
2号吐口工	1.000	箇所			歩A・単A T単 6号
1号集水樹工 B1000-L1000-H1200	1.000	箇所			歩A・単A T単 7号
2号集水樹工 B1000-L1000-H1700	1.000	箇所			歩A・単A T単 8号
合 計					
・ ・ 擁壁工	1.000	式			
・ ・ ・ 石積工	1.000	式			1 式当たり
SP 石積 (張) 積工,練石,玉石,なし	5.000	m ²			歩A・単A S単 20号
SP 裏込材 (クラッシャラン) (石積(張)工) 積工,計上する,なし,再生グラツァツ RC-40	0.800	m3			歩A・単A S単 22号
SP 胴込・裏込コンクリート(石積(張)工) 積工,計上する,なし,18-8-40 (高炉)	0.700	m3			歩A・単A S単 21号
天端コンクリート	4.600	m			歩A・単A T単 9号

事業名	長寿命化防災減災事業
工事名	片柴水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
	普通作業員					
	普通作業員		人			歩A・単A
	*** S単 - 2号 ***					
	土砂					
	土砂		m3			歩A・単A
	土砂					
	*** S単 - 3号 ***					
	スクラップ					
	スクラップ		ton			歩A・単A
	コルゲート管					
	*** S単 - 4号 ***					
	Con殻処分費					
	Con殻処分費		ton			歩A・単A
	*** S単 - 5号 ***					
	As殻処分費					
	As殻処分費		ton			歩A・単A
	*** S単 - 6号 ***					
	【構造物取壊し】					
	【構造物取壊し】					
	無筋,なし,機械,昼間施工,しない		m3			歩A・単A
	*** S単 - 7号 ***					
	【排水構造物工】					
	【排水構造物工】					
	蓋版,昼間施工,コンクリート 鋼製,40kg/枚以下,なし,-,-,再利用撤去を行なわない		枚			歩A・単A
	*** S単 - 8号 ***					
	コルゲートパイプ撤去					
	コルゲートパイプ 機械布設					
	円形1形,800mm,2.0mm,1ヶ所無し,なし,なし,なし		m			歩A・単A
	*** S単 - 9号 ***					
	【区画線工】					
	【区画線工】					
	区画線設置,ペイント式(車載式),実線,15cm,なし,昼間施工,豪雪補正あり		m			歩A・単A
	*** S単 - 10号 ***					
	その他[電動ハンドリ]					
	その他[電動ハンドリ]					
	,穴あけ能力φ38~40mm,交替制補正対象外,運転1日当たり算出		日			歩A・単A
	*** S単 - 11号 ***					
	現場発生品及び支給品積込・荷卸し					
	輸送費(仮設材)					
	基本運賃(自動入力),12m以内,10kmまで,片道計上,計上する(敷鉄板以外),積込		ton			歩A・単A
	・取卸,0.0,0.0					
	*** S単 - 12号 ***					
	SP 掘削					
	SP 掘削					
	土砂,上記以外(小規模),-, -,標準,-,-,-		m3			歩A・単A
	*** S単 - 13号 ***					
	SP 床掘り					
	SP 掘削					
	土砂,上記以外(小規模),-, -,標準,-,-,-		m3			歩A・単A
	*** S単 - 14号 ***					
	SP 舗装版破砕積込(小規模土工)					
	SP 舗装版破砕積込(小規模土工)					
	舗装版破砕積込(小規模土工)		m ²			歩A・単A
	*** S単 - 15号 ***					
	SP 土砂等運搬					
	SP 土砂等運搬					
	標準,1ヶ所山積0.45m3(平積0.35m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),有り,60.0k		m3			歩A・単A
	m以下					
	*** S単 - 16号 ***					
	SP 路体(築堤)盛土・埋戻					
	SP 路体(築堤)盛土・埋戻					
	2.5m以上4.0m未満,-,-,なし		m3			歩A・単A
	*** S単 - 17号 ***					
	SP 殻運搬					
	SP 殻運搬					
	コンクリート(無筋)構造物とりこわし,機械積込,有り,18.5km以下		m3			歩A・単A
	*** S単 - 18号 ***					
	SP 殻運搬					
	SP 殻運搬					
	舗装版破砕,機械積込(舗装版厚15cm以下),有り,19.5km以下		m3			歩A・単A
	*** S単 - 19号 ***					
	SP 舗装版切断					
	SP 舗装版切断					
	アスファルト舗装版,15cm以下,-,-		m			歩A・単A
	*** S単 - 20号 ***					
	SP 石積(張)					
	SP 石積(張)					
	積工,練石,玉石,なし		m ²			歩A・単A
	*** S単 - 21号 ***					
	SP 胴込・裏込コンクリート(石積(張)工)					

事業名	長寿命化防災減災事業
工事名	片柴水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	SP 胴込・裏込コンクリート(石積(張)工) 積工,計上する,なし,18-8-40(高炉) *** S単 - 22号 ***		m3			歩A・単A
	SP 裏込材(クラッシャラン)(石積(張)工) SP 裏込材(クラッシャラン)(石積(張)工) 積工,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 *** S単 - 23号 ***		m3			歩A・単A
	SP 基礎碎石 SP 基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm *** S単 - 24号 ***		m ²			歩A・単A
	SP 基礎碎石 SP 基礎碎石 17.5cmを超え20.0cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm *** S単 - 25号 ***		m ²			歩A・単A
	SP コンクリート SP コンクリート 小型構造物,バックホ(クレーン機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,18-8-40(高炉B) W/C65%		m3			歩A・単A
	*** S単 - 26号 *** 張りコンクリート SP コンクリート 小型構造物,バックホ(クレーン機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,18-8-40(高炉B) W/C65%		m3			歩A・単A
	*** S単 - 27号 *** コンクリート SP コンクリート 小型構造物,バックホ(クレーン機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,18-8-40(高炉B) W/C65%		m3			歩A・単A
	*** S単 - 28号 *** SP 型枠 SP 型枠 一般型枠,小型構造物		m ²			歩A・単A
	*** S単 - 29号 *** 張りコンクリート型枠 SP 型枠 一般型枠,均しコンクリート		m ²			歩A・単A
	*** S単 - 30号 *** 台付管布設 SP 遠心力鉄筋コンクリート管(B形) 据付,800mm,遠心力鉄筋コンクリート管(B形),なし,各種 *** S単 - 31号 ***		m			歩A・単A
	SP 上層路盤(車道・路肩部) SP 上層路盤(車道・路肩部) 路盤材,粒度調整碎石 M-30,-,-,1層施工,なし,0mm,100mm *** S単 - 32号 ***		m ²			歩A・単A
	SP 表層(車道・路肩部) SP 表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下,40mm,アスファルト混合物 (2.35t/m3),プライムコート 各種,なし,再生密粒度アスコン(13) *** S単 - 33号 ***		m ²			歩A・単A
	モルタル現場練合わせ モルタル現場練合わせ 洗砂(細目),1:3 *** T単 - 1号 ***		m3			歩A・単A
	台付管据付 D800 *** T単 - 2号 *** 現場打ち水路 B800-H1000 *** T単 - 3号 *** 編鋼板設置 B1100-L500 *** T単 - 4号 *** 取付水路		m			歩A・単A
	*** T単 - 5号 *** 1号吐口工		m			歩A・単A
	*** T単 - 6号 *** 2号吐口工		箇所			歩A・単A
	*** T単 - 7号 *** 1号集水樹工		箇所			歩A・単A

T3136401

事業名	長寿命化防災減災事業
工事名	片柴水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 1号 ***					
	普通作業員		人		1.000 人	歩 A 当たり算出
	普通作業員			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 公社割引補正: なし 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	豪雪補正: 1 0 % 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分					
	普通作業員	1.000	人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S 単 - 2号 ***					
	土砂		m3		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	土砂			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 公社割引補正: なし 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	豪雪補正: 1 0 % 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	
	1) 地域資材単価コード 2) 資材規格 3) 単価の入力	土砂				
	土砂	1.000	m3			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S 単 - 3号 ***					
	スクラップ		ton		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	スクラップ コルゲート管			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 公社割引補正: なし 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	豪雪補正: 1 0 % 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	
	1) 地域資材単価コード 2) 資材規格 3) 単価の入力	コルゲート管				
	スクラップ コルゲート管	1.000	ton			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S 単 - 4号 ***					
	Con殻処分費		ton		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	Con殻処分費			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 公社割引補正: なし 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	豪雪補正: 1 0 % 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	
	1) 地域資材単価コード 2) 資材規格 3) 単価の入力					
	Con殻処分費	1.000	ton			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S 単 - 5号 ***					
	As殻処分費		ton		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	As殻処分費			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 公社割引補正: なし 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	豪雪補正: 1 0 % 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	
	1) 地域資材単価コード 2) 資材規格 3) 単価の入力					
	As殻処分費	1.000	ton			
	合 計					算出数量 1.000 各単位

事業名	長寿命化防災減災事業
工事名	片柴水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価					
	*** S 単 - 6号 ***					
	【構造物取壊し】		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	【構造物取壊し】 無筋,なし,機械,昼間施工,しない			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:1.0% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)作業区分	無筋				
	2)時間的制約	なし				
	3)施工区分	機械				
	4)施工区分	昼間施工				
	5)低騒音・低振動対策	しない				
	構造物とりこわし工無筋構造物 制約無 機械 機労 昼間	1.000	m3			
	合 計					算出数量 1.000 m3
	単 価		m3			
	*** S 単 - 7号 ***					
	【排水構造物工】		枚		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	【排水構造物工】 蓋版,昼間施工,コンクリート鋼製,40kg/枚以下,なし,-,-,再利用撤去を行なわない			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:1.0% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)施工区分	蓋版				
	2)施工区分	昼間施工				
	3)規格	コンクリート 鋼製				
	4)規格	40kg/枚以下				
	5)時間的制約	なし				
	8)法面小段面	-				
	10)再利用撤去の有無	再利用撤去を行なわない				
	11)基礎砕石の施工有無	-				
	排水構造物工 蓋版 時間的制約無 コンクリート・鋼製 40kg / 枚 機・労 昼間単価	1.000	枚			
	合 計					算出数量 1.000 [各単位]
	単 価		[各単位]			
	*** S 単 - 8号 ***					
	コルゲートパイプ撤去		m		10.000 m	歩A 当たり算出
	コルゲートパイプ 機械布設 円形1形,800mm,2.0mm,バック無し,なし,なし,なし			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:1.0% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)形式区分	円形1形				
	2)管径区分(mm)	800mm				
	3)板厚区分(mm)	2.0mm				
	4)接合区分	バック無し				
	5)単価0円区分(コルゲートパイプ)	なし				
	6)単価0円区分(コルゲートバック)	なし				
	7)長期割引単価区分(賃料機械)					
	コルゲートパイプ 円形 1形 SCP1R 径800 厚2.0mm (めっき) 土木一般世話役	10.000	m			計上無し
	特殊作業員	0.190	人			
	普通作業員	0.090	人			
	諸雑費	1.280	人			
	0.5%	0.005				
	バックホウ[クレーン・クレーン ~ 超低・排対型 (~ 2014)] 標準バックホウ容量 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t	0.500	日			
	軽油 バックホウ給油	15.000	L			
	運転手 (特殊)	0.290	人			
	合 計					算出数量 10.000 m
	単 価		m			
	*** S 単 - 9号 ***					

事業名	長寿命化防災減災事業
工事名	片柴水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	【区画線工】		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	【区画線工】 区画線設置,ベント式(車載式),実線,15cm,なし,昼間施工,豪雪補正あり			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)作業区分 2)規格(区画線設置) 3)仕様(区画線設置) 4)幅(区画線設置) 5)時間的制約(区画線設置) 6)施工区分 7)豪雪補正の有無(区画線設置) 12)排水性舗装への施工 13)未供用区間への施工	区画線設置 ベント式(車載式) 実線 15cm なし 昼間施工 豪雪補正あり - 供用区間施工				
	区画線設置 ベント式(車載式) 供用区間 豪雪有 実線15cm 時間的制約無 機・労 昼間単価	1.000	m			
	合 計					算出数量 1.000 m
	単 価		m			
	*** S単 - 10号 ***					
	その他[電動ハドリ]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	その他[電動ハドリ] ,穴あけ能力φ38~40mm,交替制補正対象外,運転1日当たり算出			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)機械コード 単位が日のみ 2)機械損料算出区分 3)運転1日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC) 5)単価計上区分 8)燃料消費量(入力の場合) 9)交替制作業補正区分	運転1日当たり算出 7.0 1.56 0.0 交替制補正対象外				
	その他[電動ハドリ] 穴あけ能力φ38~40mm	1.560	供用日			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価		各単位			
	単位					
	*** S単 - 11号 ***					
	現場発生品及び支給品積込・荷卸し		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力),12m以内,10kmまで,片道計上,計上する(敷鉄板以外),積込・取卸,0.0,0.0			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)使用単価区分 2)運賃料金(円/ton) 3)製品長 4)運搬距離(片道) 5)計上方法 6)積卸し計上区分 8)積卸し区分(敷鉄板以外) 9)冬期割増率(実数) 10)深夜早朝割増率(実数)	0円 12m以内 10kmまで 片道計上 計上する(敷鉄板以外) 積込・取卸 0.0 0.0				
	仮設材輸送運賃料金 10km以下 製品長12m以内	1.000	ton			
	積卸し費 積込み・取卸し	1.000	ton			
	合 計					算出数量 1.000 ton
	単 価		ton			
	*** S単 - 12号 ***					
	SP 掘削		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削 土砂,上記以外(小規模),-, -,標準, -, -, -			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	

事業名	長寿命化防災減災事業
工事名	片柴水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	1)土質	土砂				
	2)施工方法	上記以外(小規模)				
	3)押土の有無	-				
	4)障害の有無	-				
	5)施工数量	標準				
	6)火薬使用	-				
	7)破砕片除去の有無	-				
	8)集積押土の有無	-				
	単 価		m3			
	*** S 単 - 13号 ***					
	SP 床掘り		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	土砂,上記以外(小規模),-, -, 標準, -, -, -			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)土質	土砂				
	2)施工方法	上記以外(小規模)				
	3)押土の有無	-				
	4)障害の有無	-				
	5)施工数量	標準				
	6)火薬使用	-				
	7)破砕片除去の有無	-				
	8)集積押土の有無	-				
	単 価		m3			
	*** S 単 - 14号 ***					
	SP 舗装版破砕積込(小規模土工)		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 舗装版破砕積込(小規模土工)			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	舗装版破砕積込(小規模土工)			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)作業区分	舗装版破砕積込(小規模土工)				
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 15号 ***					
	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 土砂等運搬			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	標準,ハ' ック砂山積0.45m3(平積0.35m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り,60.0km以下			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)土砂等発生現場	標準				
	2)積込機種・規格	ハ' ック砂山積0.45m3(平積0.35m3)				
	3)土質	土砂(岩塊・玉石混り土含む)				
	4)D1D区間の有無	有り				
	5)運搬距離	60.0km以下				
	単 価		m3			
	*** S 単 - 16号 ***					
	SP 路体(築堤)盛土・埋戻		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 路体(築堤)盛土・埋戻			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	2.5m以上4.0m未満, -, -, なし			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)施工幅員	2.5m以上4.0m未満				
	2)施工数量	-				
	3)障害の有無	-				
	4)長期割引単価区分					
	単 価		m3			

事業名	長寿命化防災減災事業
工事名	片柴水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 17号 ***					
	SP 殻運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 殻運搬 ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし,機械積込,有り,18.5km以下			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)殻発生作業 2)積込工法区分 3)D1D区間の有無 4)運搬距離	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし 機械積込 有り 18.5km以下				
	単 価		m3			
	*** S 単 - 18号 ***					
	SP 殻運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 殻運搬 舗装版破砕,機械積込(舗装版厚15cm以下),有り,19.5km以下			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)殻発生作業 2)積込工法区分 3)D1D区間の有無 4)運搬距離	舗装版破砕 機械積込(舗装版厚15cm以下) 有り 19.5km以下				
	単 価		m3			
	*** S 単 - 19号 ***					
	SP 舗装版切断		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	SP 舗装版切断 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,15cm以下,-,-			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)舗装版種別 2)ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚 3)ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版厚 4)ｺﾝｸﾘｰﾄ+ｱｽﾌｧﾙﾄ(加-)舗装版	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下 - -				
	単 価		m			
	*** S 単 - 20号 ***					
	SP 石積(張)		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 石積(張) 積工,練石,玉石,なし			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)積張の区分 2)構造区分 3)石の種類 4)長期割引単価区分	積工 練石 玉石				
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 21号 ***					
	SP 胴込・裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ(石積(張)工)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 胴込・裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ(石積(張)工) 積工,計上する,なし,18-8-40(高炉)			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)積張の区分 2)胴込・裏込ｺﾝｸﾘｰﾄの計上	積工 計上する				

事業名	長寿命化防災減災事業
工事名	片柴水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	3)長期割引単価区分 4)胴込・裏込コンクリート規格	18-8-40 (高炉)				
	単 価		m3			
	*** S単 - 22号 ***					
	SP 裏込材(クラッシュラン)(石積(張)工) SP 裏込材(クラッシュラン)(石積(張)工) 積工,計上する,なし,再生クラッシュラン RC-40		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
				冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:1.0 % 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)積張の区分 2)裏込材の計上	積工 計上する				
	3)長期割引単価区分 4)裏込材規格	再生クラッシュラン RC-40				
	単 価		m3			
	*** S単 - 23号 ***					
	SP 基礎碎石		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシュラン RC-40 40~0mm			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:1.0 % 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)碎石の厚さ 2)碎石の計上	12.5cmを超え17.5cm以下 計上する				
	3)長期割引単価区分 4)規格区分	再生クラッシュラン RC-40 40~0mm				
	単 価		m ²			
	*** S単 - 24号 ***					
	SP 基礎碎石		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 基礎碎石 17.5cmを超え20.0cm以下,計上する,なし,再生クラッシュラン RC-40 40~0mm			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:1.0 % 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)碎石の厚さ 2)碎石の計上	17.5cmを超え20.0cm以下 計上する				
	3)長期割引単価区分 4)規格区分	再生クラッシュラン RC-40 40~0mm				
	単 価		m ²			
	*** S単 - 25号 ***					
	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,パツク約(クレーン機能付)打設,計上する,-,-,一般養生,-,-,-, なし,18-8-40(高炉B) W/C65%			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:1.0 % 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)構造物種別 2)打設工法 3)コンクリートの計上 4)設計日打設量 5)養生工の種類 6)圧送管延長距離区分 7)現場内小運搬の有無 8)打設高さ、水平打設距離 9)長期割引単価区分 10)規格区分	小型構造物 パツク約(クレーン機能付)打設 計上する - 一般養生 - - -				
	単 価	18-8-40(高炉B) W/C65%	m3			
	*** S単 - 26号 ***					

事業名	長寿命化防災減災事業
工事名	片柴水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	張りコンクリート		m3		1.000 m3	歩 A 当たり算出
	SP コンクリート			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	小型構造物,ﾊﾞｯｸﾎﾞｰﾄﾞ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設,計上する,-,-,一般養生,-,-,-, なし,18-8-40(高炉B) W/C65%			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)構造物種別	小型構造物				
	2)打設工法	ﾊﾞｯｸﾎﾞｰﾄﾞ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設				
	3)ｺﾝｸﾘｰﾄの計上	計上する				
	4)設計日打設量	-				
	5)養生工の種類	一般養生				
	6)圧送管延長距離区分	-				
	7)現場内小運搬の有無	-				
	8)打設高さ、水平打設距離	-				
	9)長期割引単価区分					
	10)規格区分	18-8-40(高炉B) W/C65%				
	単 価		m3			
	*** S単 - 27号 ***					
	コンクリート		m3		1.000 m3	歩 A 当たり算出
	SP コンクリート			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	小型構造物,ﾊﾞｯｸﾎﾞｰﾄﾞ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設,計上する,-,-,一般養生,-,-,-, なし,18-8-40(高炉B) W/C65%			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)構造物種別	小型構造物				
	2)打設工法	ﾊﾞｯｸﾎﾞｰﾄﾞ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設				
	3)ｺﾝｸﾘｰﾄの計上	計上する				
	4)設計日打設量	-				
	5)養生工の種類	一般養生				
	6)圧送管延長距離区分	-				
	7)現場内小運搬の有無	-				
	8)打設高さ、水平打設距離	-				
	9)長期割引単価区分					
	10)規格区分	18-8-40(高炉B) W/C65%				
	単 価		m3			
	*** S単 - 28号 ***					
	SP 型枠		m ²		1.000 m ²	歩 A 当たり算出
	SP 型枠			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	一般型枠,小型構造物			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)型枠の種類	一般型枠				
	2)構造物の種類	小型構造物				
	単 価		m ²			
	*** S単 - 29号 ***					
	張りコンクリート型枠		m ²		1.000 m ²	歩 A 当たり算出
	SP 型枠			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	一般型枠,均しｺﾝｸﾘｰﾄ			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)型枠の種類	一般型枠				
	2)構造物の種類	均しｺﾝｸﾘｰﾄ				
	単 価		m ²			
	*** S単 - 30号 ***					
	台付管布設		m		1.000 m	歩 A 当たり算出
	SP 遠心力鉄筋コンクリート管(B 形)			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	据付,800mm,遠心力鉄筋コンクリート管(B 形),なし,各種			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	

事業名	長寿命化防災減災事業
工事名	片柴水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)作業区分	据付				
	2)管径	800mm				
	3)管材規格	遠心力鉄筋コンクリート管 (B 形)				
	4)長期割引単価区分					
	5)管種区分	各種				
	単 価		m			
	*** S 単 - 31号 ***					
	SP 上層路盤 (車道・路肩部)		m ²		1.000 m ²	歩 A 当たり算出
	SP 上層路盤 (車道・路肩部)			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正: 1 0 % 基本給時間:8.0	
	路盤材,粒度調整砕石 M-30,-,-,1層施工,なし,0mm,100mm			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)材料区分	路盤材				
	2)平均幅員	-				
	3)瀝青材の有無	なし				
	4)路盤材の有無	あり				
	5)施工区分	1層施工				
	6)瀝青材区分	-				
	7)長期割引単価区分					
	8)瀝青材1層当り平均仕上り厚	0mm				
	9)路盤材全仕上り厚	100mm				
	11)材料区分	粒度調整砕石 M-30				
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 32号 ***					
	SP 表層 (車道・路肩部)		m ²		1.000 m ²	歩 A 当たり算出
	SP 表層 (車道・路肩部)			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正: 1 0 % 基本給時間:8.0	
	1.4m以上3.0m以下,40mm,アスファルト混合物 (2.35t/m3),ﾌﾞﾗｲﾑｺｰﾄ 各種,なし,再生密粒度ｱｽﾌﾟ(13)			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)平均幅員	1.4m以上3.0m以下				
	2)1層当り平均仕上り厚	40mm				
	3)比重区分	アスファルト混合物 (2.35t/m3)				
	4)瀝青材料種類	ﾌﾞﾗｲﾑｺｰﾄ 各種				
	5)長期割引単価区分					
	6)材料区分	再生密粒度ｱｽﾌﾟ(13)				
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 33号 ***					
	モルタル現場練合わせ		m3		1.000 m3	歩 A 当たり算出
	モルタル現場練合わせ			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正: 1 0 % 基本給時間:8.0	
	洗砂(細目),1:3			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	
	1)材料区分	洗砂(細目)		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	2)配合比区分	1:3				
	高炉セメント B種 2 5 k g 入	0.540	ton			
	洗砂					
	洗砂(細目)	0.910	m3			
	混和剤					計上無し
	防水剤 マノール相当	0.000	kg			
	普通作業員	0.970	人			
	諸雑費 9%	0.090				
	合 計					算出数量 1.000 m3
	単 価		m3			

事業名	長寿命化防災減災事業
工事名	片柴水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** T単 - 1号 ***					
	台付管据付		m		10.000 m	歩A 当たり算出
	D800 台付管布設 据付,800mm,遠心力鉄筋コンクリート管(B形),なし,各種 鉄筋コンクリートフリーム受台 800	10.000	m			S単 30号
	モルタル現場練合わせ 洗砂(細目),1:3	4.000	個			
	SP 基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	0.189	m ³			S単 33号
		8.300	m ²			S単 23号
	合 計					算出数量 10.000 m
	単 価		m			
	*** T単 - 2号 ***					
	現場打ち水路		m		10.000 m	歩A 当たり算出
	B800-H1000 SP コンクリート 小型構造物,パツク約(クレン機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,18-8- 40(高炉B) W/C65%	4.650	m ³			S単 25号
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	46.000	m ²			S単 28号
	SP 基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	12.000	m ²			S単 23号
	張りコンクリート 小型構造物,パツク約(クレン機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,18-8- 40(高炉B) W/C65%	1.400	m ³			S単 26号
	張りコンクリート型枠 一般型枠,均しコンクリート	1.400	m ²			S単 29号
	合 計					算出数量 10.000 m
	単 価		m			
	*** T単 - 3号 ***					
	編鋼板設置		枚		1.000 枚	歩A 当たり算出
	B1100-L500 【排水構造物工】 蓋版,昼間施工,コンクリート鋼製,40kg/枚以下,なし,-,-,-,再利用撤去を行なわない	1.000	枚			S単 7号
	編鋼板(取手付φ13) t=3.2mm B 1100- L 500	1.000	枚			
	アンカーボルト(L型ナット付) W1/2 L=200	4.000	個			
	合 計					算出数量 1.000 枚
	単 価		枚			
	*** T単 - 4号 ***					
	取付水路		m		10.000 m	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,パツク約(クレン機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,18-8- 40(高炉B) W/C65%	5.580	m ³			S単 25号
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	50.000	m ²			S単 28号
	SP 基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	16.200	m ²			S単 23号
	合 計					算出数量 10.000 m
	単 価		m			
	*** T単 - 5号 ***					

事業名	長寿命化防災減災事業
工事名	片柴水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	1号吐口工		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,パ'ッ約(クレン機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,18-8-40(高炉B) W/C65%	0.350	m3			S 単 25号
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	3.260	m ²			S 単 28号
	SP 基礎碎石 17.5cmを超え20.0cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	0.450	m ²			S 単 24号
						算出数量
	合 計					1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** T 単 - 6号 ***					
	2号吐口工		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,パ'ッ約(クレン機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,18-8-40(高炉B) W/C65%	1.377	m3			S 単 25号
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	5.920	m ²			S 単 28号
	SP 基礎碎石 17.5cmを超え20.0cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	2.250	m ²			S 単 24号
						算出数量
	合 計					1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** T 単 - 7号 ***					
	1号集水樹工		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	B1000-L1000-H1200 SP コンクリート 小型構造物,パ'ッ約(クレン機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,18-8-40(高炉B) W/C65%	1.180	m3			S 単 25号
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	10.860	m ²			S 単 28号
	SP 基礎碎石 17.5cmを超え20.0cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	2.250	m ²			S 単 24号
	足掛金物 W300	2.000	個			
						算出数量
	合 計					1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** T 単 - 8号 ***					
	2号集水樹工		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	B1000-L1000-H1700 SP コンクリート 小型構造物,パ'ッ約(クレン機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,18-8-40(高炉B) W/C65%	1.612	m3			S 単 25号
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	15.300	m ²			S 単 28号
	SP 基礎碎石 17.5cmを超え20.0cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	2.250	m ²			S 単 24号
	グレーチング蓋(枠込) T14 2分割 B1000×L1000 普通目	1.000	組			
	足掛金物 W300	4.000	個			
						算出数量
	合 計					1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** T 単 - 9号 ***					

事業名	長寿命化防災減災事業
工事名	片柴水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	天端コンクリート		m		10.000 m	歩A 当たり算出
	コンクリート 小型構造物,パッキン(クレン機能付)打設,計上する,一般養生,なし,18-8-40(高炉B) W/C65%	0.357	m3			S 単 27号
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	1.000	m ²			S 単 28号
						算出数量 10.000 m
	合 計					
	単 価		m			
	*** 丁単 - 10号 ***					
	基礎コンクリート		m		10.000 m	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,パッキン(クレン機能付)打設,計上する,一般養生,なし,18-8-40(高炉B) W/C65%	0.898	m3			S 単 25号
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	3.500	m ²			S 単 28号
	SP 基礎砕石 17.5cmを超え20.0cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	6.700	m ³			S 単 24号
						算出数量 10.000 m
	合 計					
	単 価		m			
	*** 丁単 - 11号 ***					
	コルゲートパイプ撤去		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	コルゲートパイプ撤去 円形1形,800mm,2.0mm,パッキン無し,なし,なし,なし	0.500	m			S 単 8号
						算出数量 1.000 m
	合 計					
	単 価		m			
	*** 丁単 - 12号 ***					
	削孔		孔		67.000 孔	歩A 当たり算出
	φ30 L=150mm その他[電動ハンドドリル] ,穴あけ能力φ38~40mm,交替制補正対象外,運転1日当たり算出 普通作業員	1.000	日			S 単 10号
		1.000	人			S 単 1号
						算出数量 67.000 孔
	合 計					
	単 価		孔			
	*** 丁単 - 13号 ***					
	区画線		m		1,000.000 m	歩A 当たり算出
	ペイント式、実線（白）幅15cm 【区画線工】 区画線設置,ペイント式（車載式）,実線,15cm,なし,昼間施工,豪雪補正あり 道路用塗料 トライツペイント(JIS K 5665) 加熱式 2種B 白	1,000.000	m			S 単 9号
		70.000	L			
	ガラスビーズ(JIS R 3301) 1号(0.106~0.850mm)	59.000	kg			
	軽油 パトリール給油	34.000	L			
						算出数量 1,000.000 m
	合 計					
	単 価		m			